

第3章

学習に関する意識調査

I 小学校における学習に関する意識調査について

1 調査の概要

本意識調査は、次の5点の事項について第5学年の児童に質問した。

(1) 各教科の内容の理解の程度について

(2) 各教科の内容が分かる要因について

上記(1)で、「授業がよくわかる」、または「どちらかといえば分かる」と回答した児童を対象に質問した。

■学習方法 ■教員の姿勢 ■学習者の姿勢 ■その他

(3) 算数の学習について、学校以外での学習について

(4) 理科に関する意識について

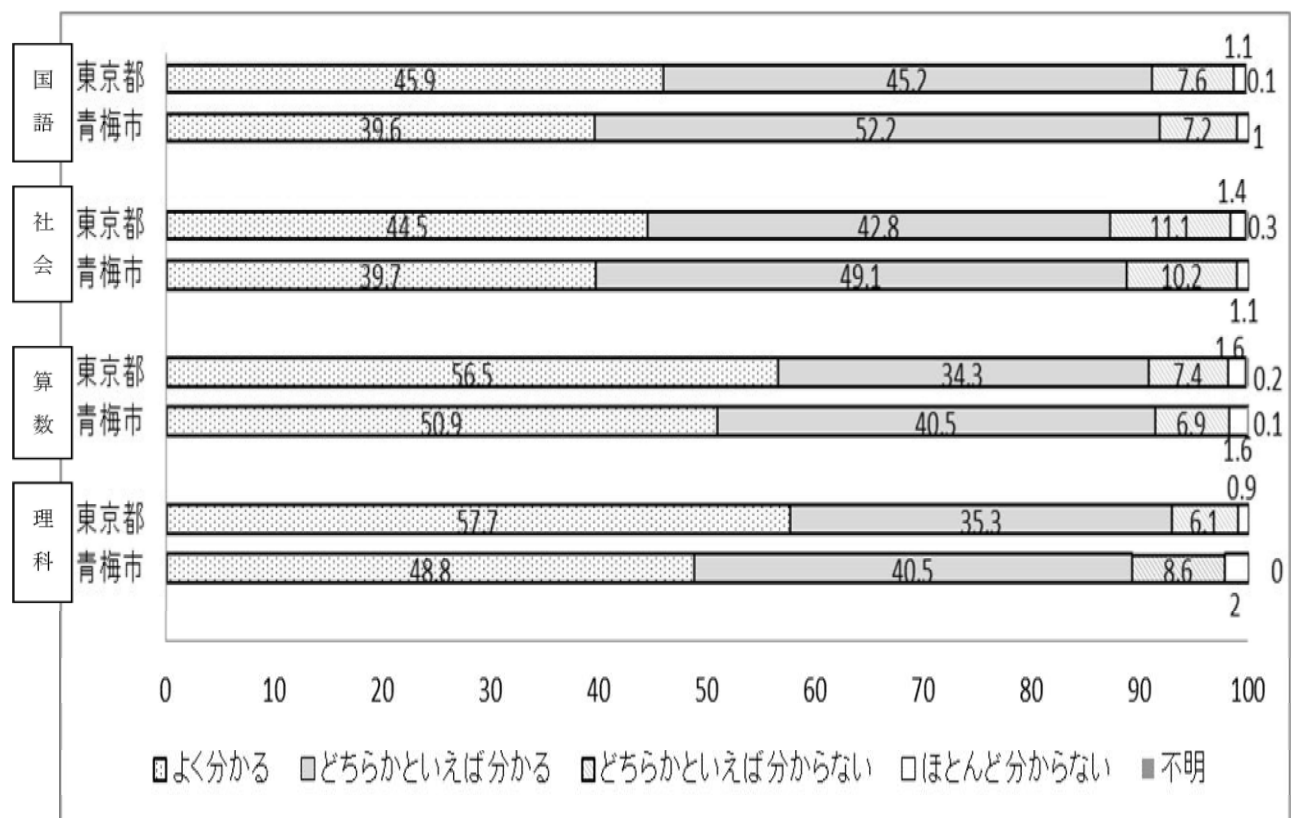
(5) 生活や行動について

なお、本調査は、数値を四捨五入していることから、合計が100%にならないことがある。

2 調査結果の概要

(1) 各教科の内容の理解の程度について

授業の内容はどのくらい分かりますか。



授業内容の理解度と正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
よく分かる	64.7(77.4)	69.5(79.2)	59.3(68.1)	68.7(76.4)
どちらかといえば分かる	56.0(65.1)	60.4(68.9)	47.0(54.0)	62.2(68.5)
どちらかといえば分からない	39.5(53.2)	47.3(57.0)	33.3(43.2)	58.7(58.5)
ほとんど分からない	35.5(40.9)	44.3(43.5)	31.8(30.5)	45.5(49.0)

(2) 授業の内容が分かる要因について

次の表は、授業の内容が分かる要因について、児童が教科等ごとに回答した割合が10%以上のもの（青梅市）を示したものである。（数字は回答率、複数回答）

	質 問 内 容	東京都	青梅市
国 語	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	47.4%	49.0%
	出された宿題をきちんとやっているから	47.3%	48.9%
	国語の授業での先生の教え方がていねいだから	44.7%	50.9%
	読書が好きだから	43.0%	42.7%
	塾や家庭で教えてもらっているから	37.4%	23.2%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	35.3%	37.6%
	分からないときには学校の先生に聞くから	19.4%	24.5%
	分からないときには自分で調べるから	19.0%	18.1%

	質 問 内 容	東京都	青梅市
社 会	社会の授業での先生の教え方がていねいだから	43.7%	52.8%
	世の中のできごとを知ることが好きだから	42.5%	52.6%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	41.3%	41.0%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	35.8%	38.3%
	出された宿題をきちんとやっているから	34.8%	31.3%
	塾や家庭で教えてもらっているから	30.5%	15.1%
	分からないときには自分で調べるから	24.6%	19.1%
	実際に体験したり、専門家の人の話を聞いたりする授業があるから	21.9%	23.7%
	分からないときには学校の先生に聞くから	17.7%	21.3%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	16.1%	18.9%

	質 問 内 容	東京都	青梅市
算 数	コースに別れた少人数の学習があるから	67.6%	70.3%
	算数の問題にはいろいろな解き方があるから	60.2%	67.7%
	算数の授業での先生の教え方がていねいだから	44.9%	51.9%
	出された宿題をきちんとやっているから	45.7%	45.3%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	47.4%	46.3%
	塾や家庭で教えてもらっているから	41.1%	24.4%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	41.0%	39.5%
	ものを使ったり、実際に体験したりする授業が多いから	34.5%	37.3%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	24.4%	29.2%
	分からないときには学校の先生に聞くから	23.7%	29.6%
	分からないときには自分で調べるから	16.4%	15.1%

	質問内容	東京都	青梅市
理科	観察したり、実験したりする授業が多いから	73.3%	78.4%
	自分で予想し、それを確かめる授業が多いから	62.9%	59.8%
	理科の授業での先生の教え方がていねいだから	43.0%	47.2%
	観察や実験をした後に、じっくりと考える授業が多いから	40.6%	39.2%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	37.0%	37.5%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	35.1%	32.4%
	出された宿題をきちんとやっているから	32.2%	28.0%
	塾や家庭で教えてもらっているから	28.4%	15.2%
	分からないときには学校の先生に聞くから	18.5%	20.9%
	分からないときには自分で調べるから	18.3%	15.1%
授業中にくり返し学習する時間があるから	15.4%	19.5%	

いずれの教科等においても授業が分かる要因として比較的多く選ばれているものは、例えば次のとおりである。

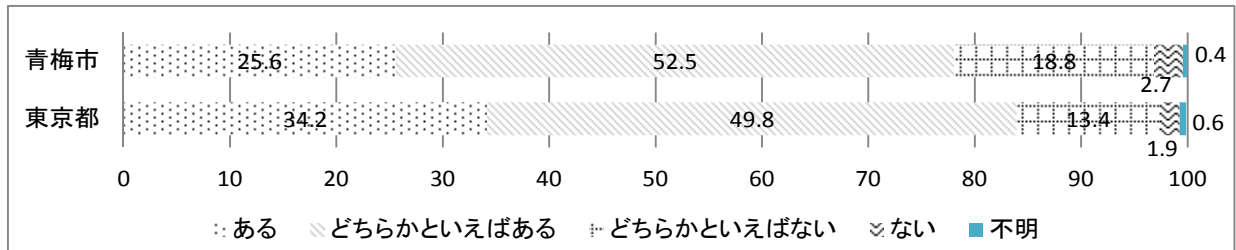
- | | |
|----------------|---|
| ■学習方法等に関するもの | 「実際に体験したり、観察・実験したりする授業」
「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業」
「自分で考え、考えたことを発表する授業」 |
| ■児童の学習姿勢に関するもの | 「宿題をきちんとやる」
「分からないときには、先生に聞いたり自分で調べたりする」 |
| ■教師の姿勢に関するもの | 「先生の教え方がていねい」 |

また、教科等ごとに見ると、次のような教科等の特性に関するものが要因として多く選ばれている。※()内は東京都の数値

- | | | | |
|-----|------------------------|--------------|------------------|
| ◆国語 | 「読書が好きだから」 | 42.7%(43.0%) | <東京都より-0.3ポイント> |
| ◆社会 | 「世の中のできごとを知ることが好きだから」 | 52.6%(42.5%) | <東京都より+10.1ポイント> |
| ◆算数 | 「コースに別れた少人数の学習があるから」 | 70.3%(67.6%) | <東京都より+2.7ポイント> |
| | 「算数の問題にはいろいろな解き方があるから」 | 67.7%(58.6%) | <東京都より+9.1ポイント> |
| ◆理科 | 「観察したり、実験したりする授業が多いから」 | 78.4%(73.8%) | <東京都より+4.6ポイント> |

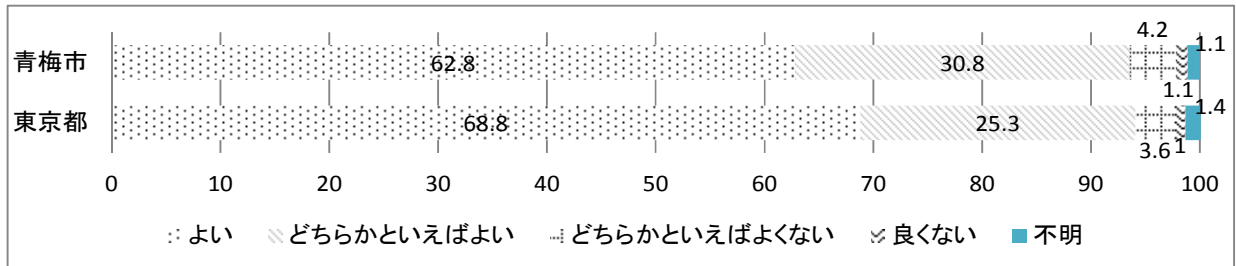
(3) 算数の学習について

① 前の学年までの算数の学習内容を理解している自信がありますか。



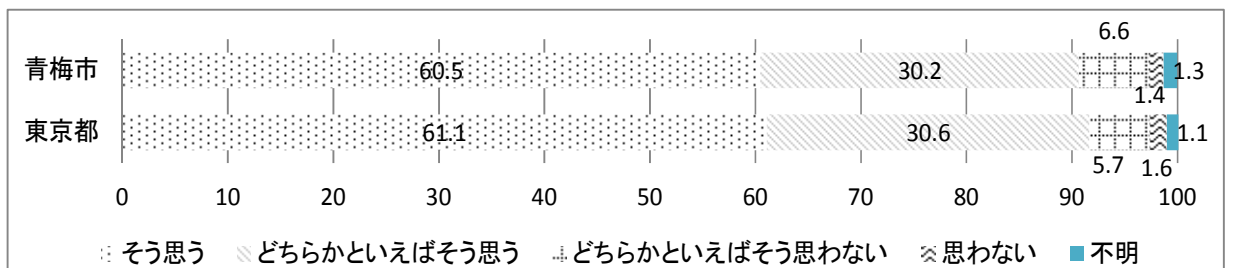
算数の学習内容を理解している自信と平均正答率との関係	算数の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
ある	61.0(71.2)
どちらかといえばある	52.5(58.5)
どちらかといえばない	41.9(46.5)
ない	32.9(35.8)

② 算数において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることについて、どのように思いますか。



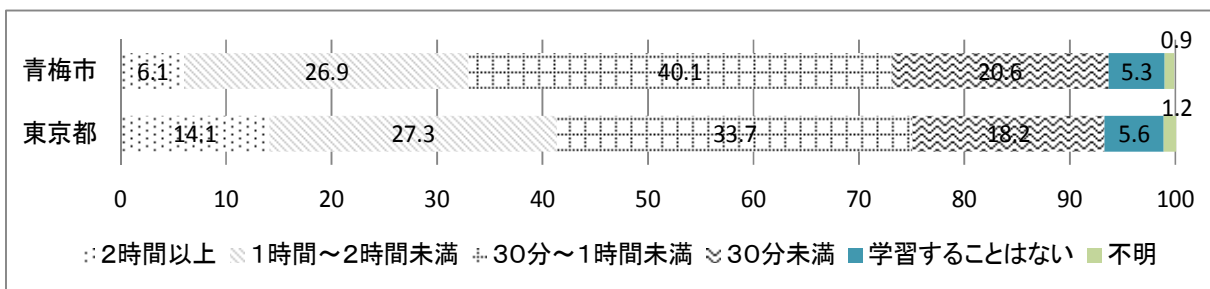
算数において、習熟度に応じた授業を受けることと平均正答率との関係	算数の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
よい	57.2(64.7)
どちらかといえばよい	46.1(53.6)
どちらかといえばよくない	30.7(44.5)
よくない	37.2(38.0)

③ 算数において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。



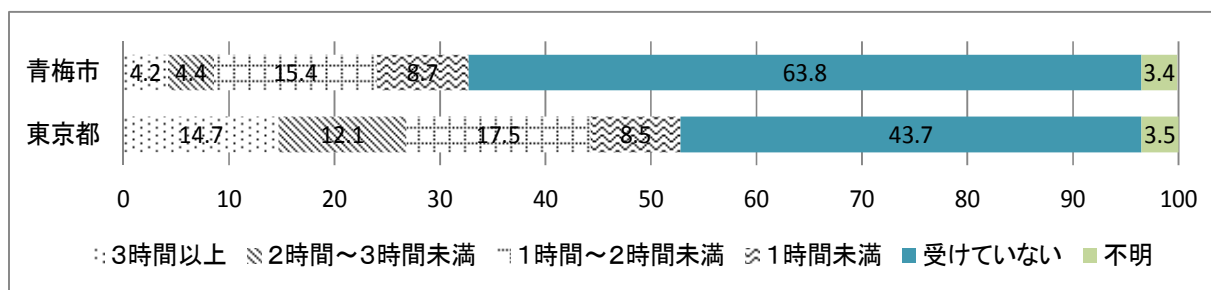
算数において、習熟度別指導の効果があると考えることと平均正答率との関係	算数の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
そう思う	56.0(64.2)
どちらかといえばそう思う	48.5(56.4)
どちらかといえばそう思わない	35.2(51.5)
思わない	40.8(49.2)

④ 学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。(塾や習い事は含めません。)



学習時間と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
2時間以上	64.8(80.0)	64.3(80.1)	54.4(73.3)	63.2(78.8)
1時間～2時間未満	61.9(72.6)	67.7(75.1)	57.2(63.9)	69.2(74.5)
30分～1時間未満	59.6(68.7)	64.1(71.9)	53.3(59.5)	65.8(72.1)
30分未満	52.2(63.6)	56.2(65.5)	46.2(53.8)	60.5(68.1)
学習をすることはない	44.0(56.1)	50.1(57.1)	39.9(45.8)	55.7(60.7)

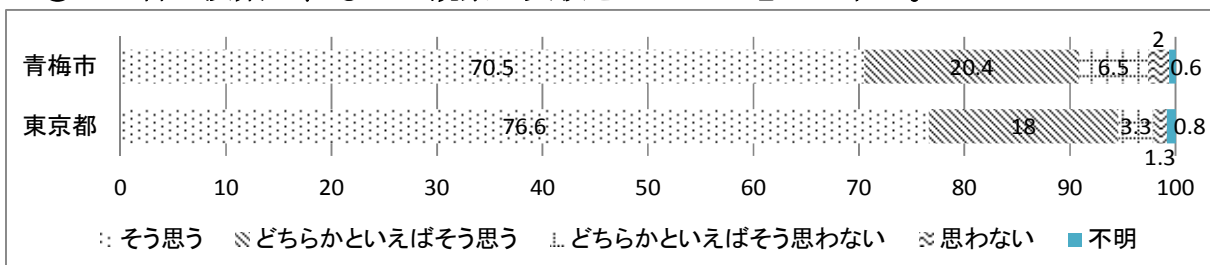
⑤ 塾の先生や家庭教師の先生による学習を受ける時間は、1日当たりどのくらいですか。



通塾時間と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
3時間以上	66.3(81.9)	64.4(81.8)	59.3(76.6)	63.7(80.1)
2時間～3時間未満	63.2(74.0)	63.6(75.6)	57.3(66.7)	67.0(74.6)
1時間～2時間未満	57.8(67.3)	62.3(68.9)	50.5(58.4)	64.4(70.1)
1時間未満	50.5(62.3)	51.8(64.9)	43.5(53.2)	56.3(67.0)
受けていない	58.5(67.1)	64.2(70.4)	53.2(56.7)	66.2(71.3)

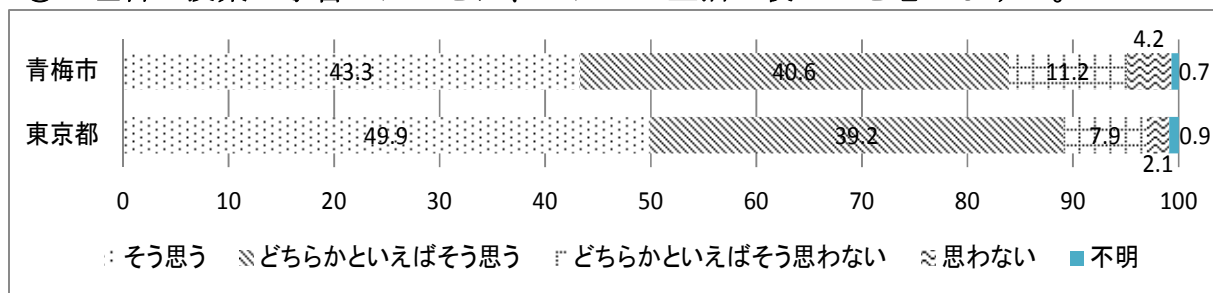
(4) 理科に関する意識について

① 理科の授業で、もっと観察・実験をしたいと思いませんか。



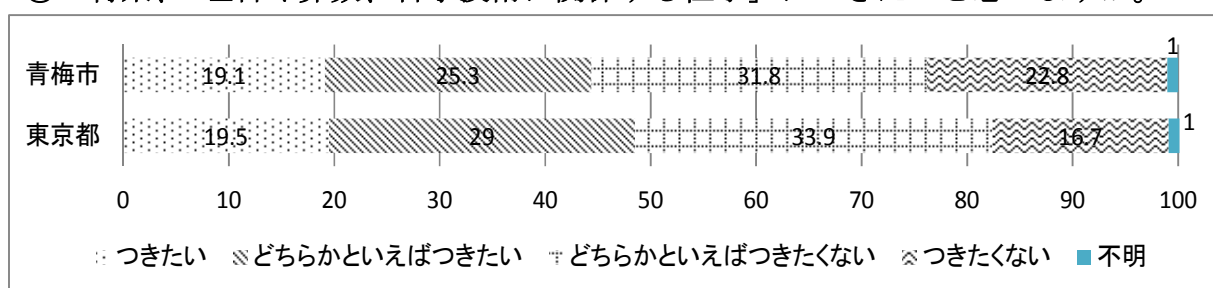
観察・実験への意欲と平均正答率との関係	理科の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
そう思う	65.8(73.6)
どちらかといえばそう思う	63.4(69.5)
どちらかといえばそう思わない	60.8(64.2)
思わない	61.0(57.9)

② 理科の授業で学習したことは、ふだんの生活で役立つと思いますか。



理科の授業の内容がふだんの生活で役立つかという意識と平均正答率との関係	理科の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
そう思う	66.9(73.8)
どちらかといえばそう思う	65.4(71.8)
どちらかといえばそう思わない	58.0(68.4)
思わない	57.3(63.5)

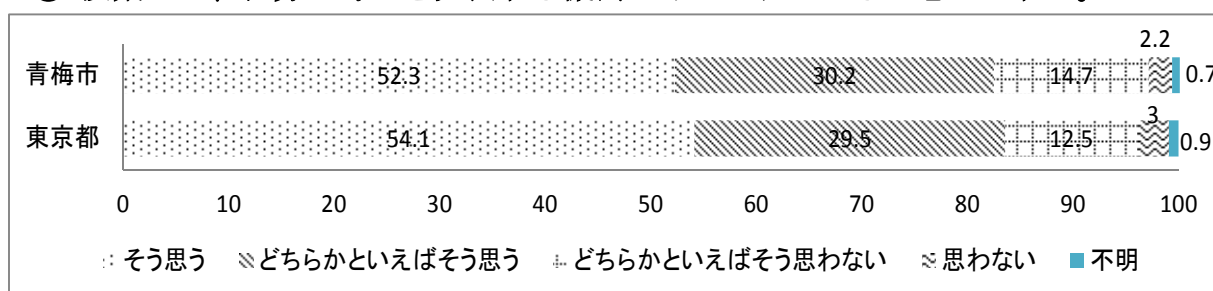
③ 将来、「理科や算数、科学技術に関する仕事」につきたいと思いますか。



理科や算数、科学技術に関する仕事への意識と平均正答率	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
つきたい	61.8(74.2)	66.8(75.8)	57.2(66.8)	69.1(76.6)
どちらかといえばつきたい	58.7(70.1)	63.5(72.7)	53.6(62.1)	66.2(73.5)
どちらかといえばつきたくない	57.8(68.5)	63.7(71.5)	52.5(58.9)	65.1(71.0)
つきたくない	55.2(66.5)	57.3(67.3)	46.3(56.0)	60.1(68.3)

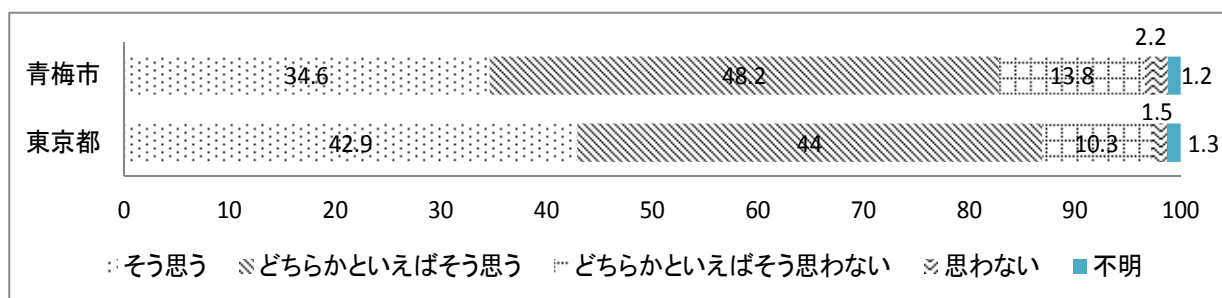
(5) 授業について

① 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



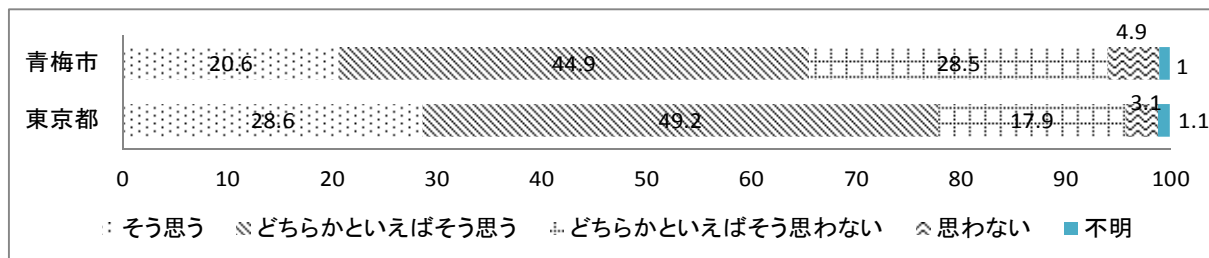
自分の考えを発表する機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	62.3(74.4)	66.8(76.5)	56.0(65.9)	67.6(76.3)
どちらかといえばそう思う	56.1(66.6)	60.1(69.4)	50.6(57.8)	63.9(69.9)
どちらかといえばそう思わない	51.0(60.2)	57.1(62.3)	44.5(50.6)	60.1(64.3)
思わない	38.6(56.1)	40.5(55.4)	38.8(43.1)	48.2(59.0)

② 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



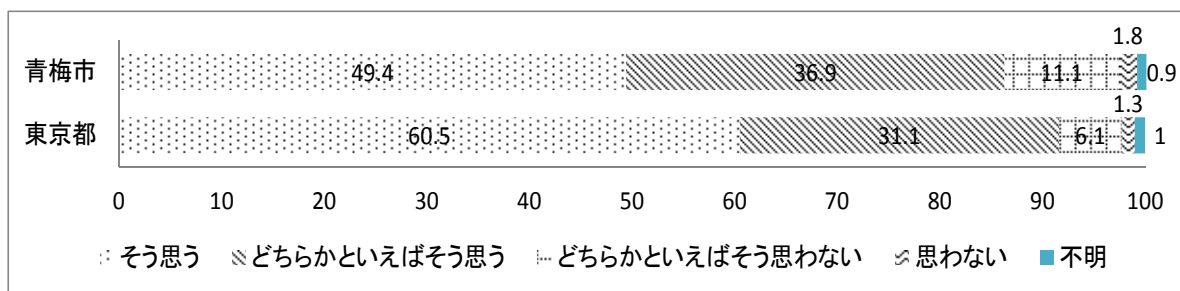
話し合う活動を行う機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	61.0(73.3)	66.2(75.4)	54.6(64.2)	66.8(75.2)
どちらかといえばそう思う	58.5(68.6)	62.6(71.1)	52.6(60.0)	65.3(71.5)
どちらかといえばそう思わない	54.9(62.5)	58.9(64.2)	48.1(53.1)	62.1(66.7)
思わない	35.9(55.8)	38.7(54.4)	37.5(46.7)	49.3(59.7)

③ 授業では、学級やグループの中で自分たちの課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



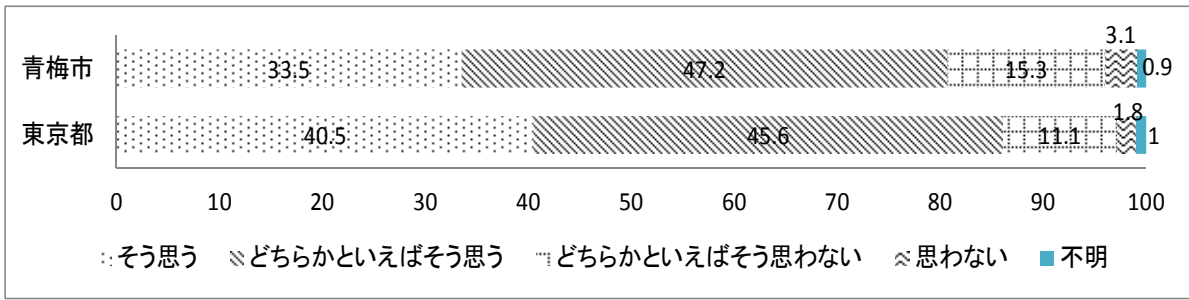
課題を立て、整理し、発表する活動の機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	59.47(73.3)	63.9(75.5)	54.2(64.6)	65.6(74.9)
どちらかといえばそう思う	58.8(69.4)	63.0(71.6)	51.7(60.4)	64.6(72.1)
どちらかといえばそう思わない	57.3(66.7)	62.0(69.4)	52.0(58.0)	65.1(70.5)
思わない	53.2(62.5)	60.0(61.0)	51.7(52.1)	64.0(65.4)

④ 授業の中で目標 (めあて・ねらい) が示されていたと思いますか。



授業の中で、目標が示されていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
守っている	62.9(73.7)	68.0(75.9)	56.3(64.9)	68.2(75.5)
どちらかといえば守っている	55.2(65.8)	59.2(68.2)	49.6(56.7)	62.9(69.4)
どちらかといえば守っていない	50.2(55.1)	53.4(57.2)	46.0(47.0)	59.3(59.8)
思わない	41.9(51.1)	46.1(47.9)	35.8(40.8)	48.1(55.2)

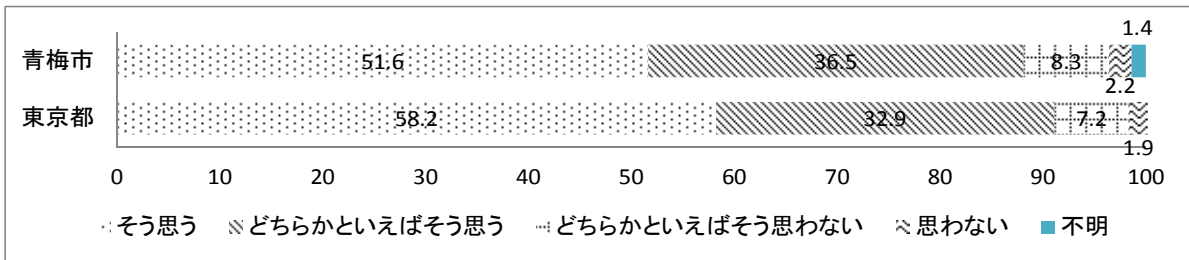
⑤ 授業では、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



授業の最後に学習内容を振り返る活動を行うことと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
守っている	59.9(72.2)	63.2(74.5)	53.1(63.1)	65.4(74.3)
どちらかといえば守っている	59.4(69.6)	64.4(71.8)	53.9(60.9)	66.2(72.2)
どちらかといえば守っていない	53.6(64.1)	58.6(66.4)	46.9(55.3)	62.4(68.0)
思わない	46.0(55.7)	51.3(55.0)	45.5(47.0)	52.6(60.7)

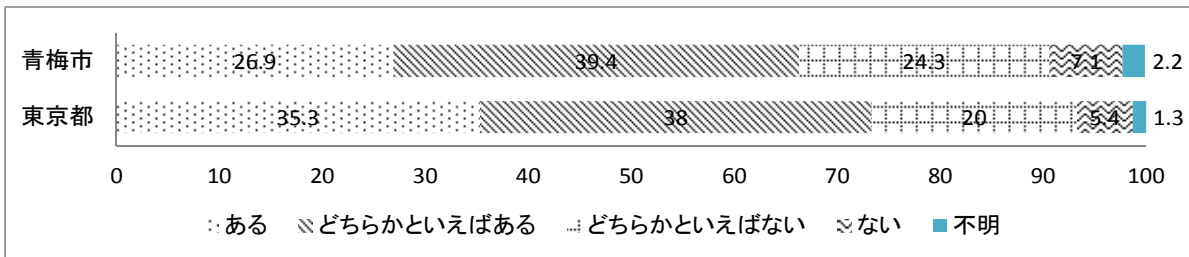
(6) 生活や行動等について

① 自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。



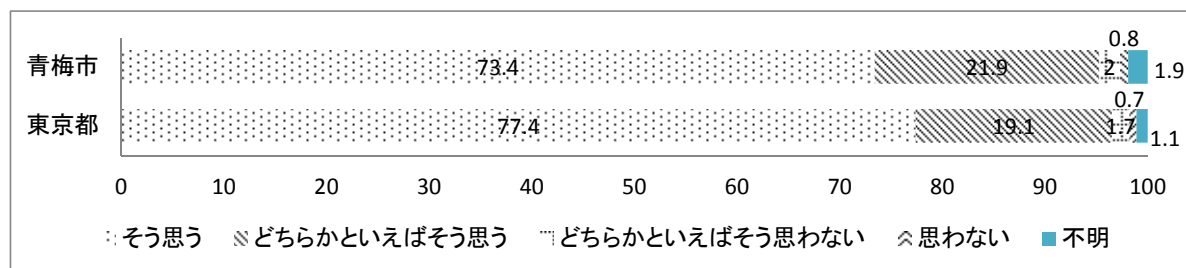
地域や社会をよくしたいと思っていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	60.7(71.9)	65.6(74.4)	54.5(62.9)	66.3(74.0)
どちらかといえばそう思う	58.0(68.2)	61.3(70.4)	51.3(59.4)	64.8(71.2)
どちらかといえばそう思わない	49.0(61.7)	55.8(62.4)	45.2(53.4)	59.8(65.8)
思わない	42.5(59.1)	45.7(55.5)	41.3(50.9)	48.4(62.5)

② たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたいことがありますか。



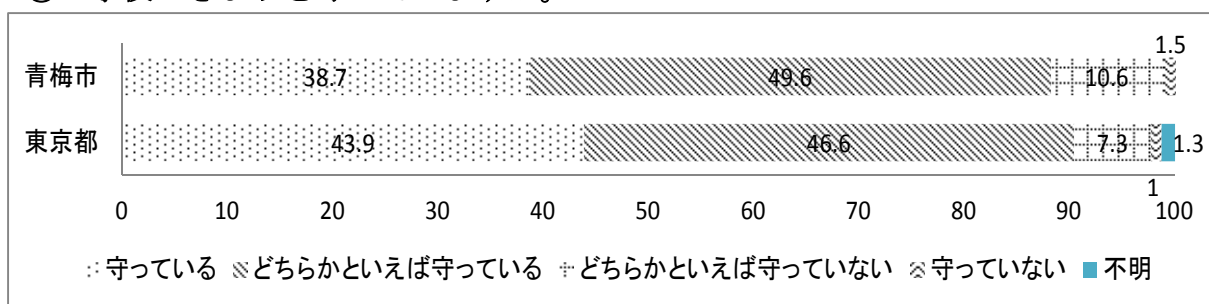
地域や社会をよくするために何かしたことがあるかと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
ある	60.8(73.0)	66.1(75.4)	53.5(64.3)	65.8(74.9)
どちらかといえばある	59.1(69.9)	63.9(72.1)	54.5(60.9)	66.4(72.5)
どちらかといえばない	56.2(65.4)	60.4(68.3)	49.3(57.0)	63.2(69.4)
ない	51.7(64.7)	52.2(64.1)	46.2(55.0)	59.6(67.0)

③ 学校のきまりを守ることが大切だと思いますか。



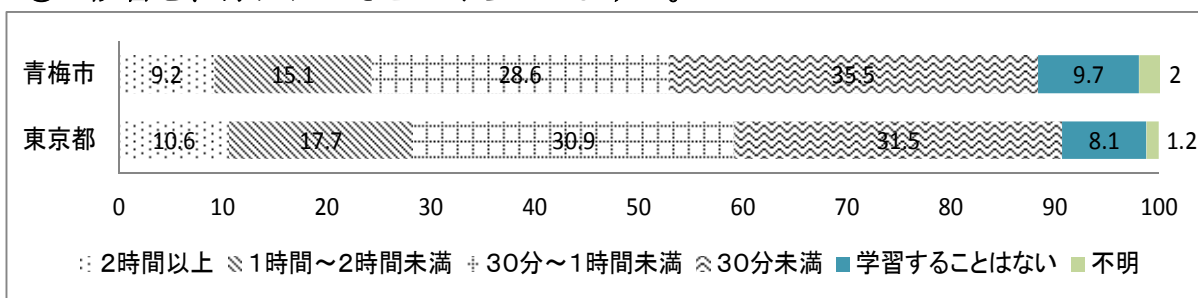
規則を守ることの大切さの近 いと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	59.9(70.5)	64.5(73.1)	53.5(61.7)	65.7(73.0)
どちらかといえばそう思う	54.0(67.7)	58.2(68.9)	48.7(58.9)	62.8(70.8)
どちらかといえばそう思わない	53.8(65.3)	56.3(62.8)	52.0(54.2)	63.0(68.2)
思わない	43.1(60.9)	45.1(58.6)	44.9(51.5)	55.0(64.0)

④ 学校のきまりを守っていますか。



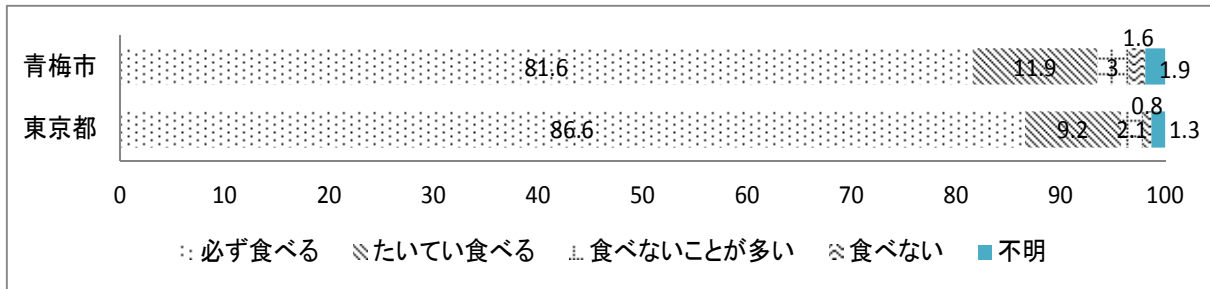
規則を守っていることと平均 正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
守っている	61.9(72.2)	65.0(74.4)	52.7(62.9)	65.6(74.0)
どちらかといえば守っている	59.0(68.9)	63.9(71.3)	54.5(60.2)	66.3(71.9)
どちらかといえば守っていない	45.4(62.8)	51.9(64.4)	42.8(55.1)	56.7(67.5)
守っていない	40.0(59.6)	47.0(57.2)	37.1(53.1)	55.0(63.3)

⑤ 読書を、毎日およそどのくらいしますか。



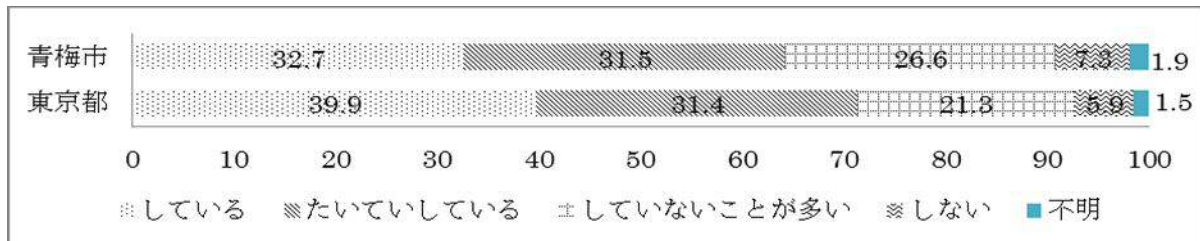
読書時間と 平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
2時間以上	64.1(76.4)	66.7(77.0)	54.2(64.8)	67.1(76.3)
1時間～2時間未満	63.2(74.1)	66.4(75.5)	56.3(64.4)	69.3(75.5)
30分～1時間未満	58.7(71.8)	63.3(74.3)	51.5(63.2)	65.1(74.4)
30分未満	57.6(66.5)	62.2(69.3)	52.7(58.5)	64.5(69.7)
読書をする ことはない	47.6(57.6)	54.2(60.2)	44.7(50.0)	56.2(63.4)

⑥ 学校に行く前に朝食を食べますか。



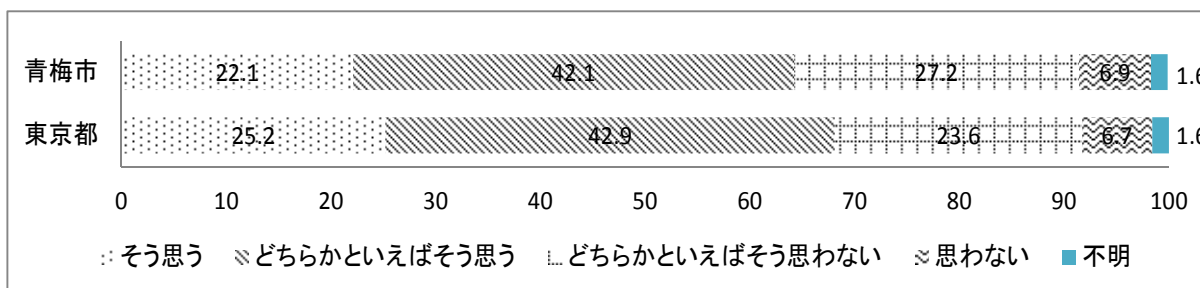
朝食をとっていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
必ず食べる	60.4(71.0)	64.8(73.5)	54.2(62.3)	66.4(73.4)
たいてい食べる	48.8(62.7)	54.2(63.8)	43.7(53.2)	57.1(66.4)
食べないことが多い	48.0(58.4)	50.6(57.4)	39.8(47.5)	55.8(63.6)
食べない	41.6(57.4)	43.8(55.1)	39.8(47.7)	59.7(58.9)

⑦ 家の人と、学校や社会の出来事について話をしますか。



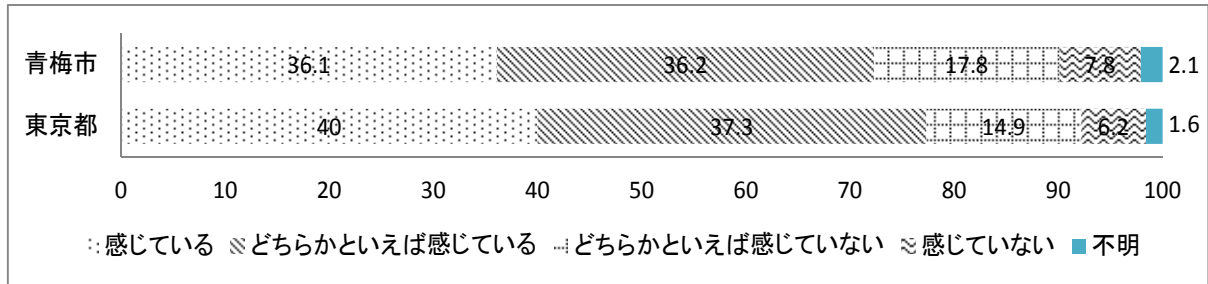
家族と話をしていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
話している	64.0(74.0)	67.7(76.4)	56.2(64.6)	67.5(75.5)
話をたいてい話している	58.4(69.1)	64.1(71.5)	53.1(60.6)	65.4(71.8)
話をしないことが多い	54.2(66.0)	58.6(68.3)	48.9(57.7)	61.9(70.1)
話をしない	47.3(59.7)	48.9(59.6)	43.7(50.5)	60.5(63.6)

⑧ 自分は、最後までやりぬくなど、根気強い方だと思いますか。



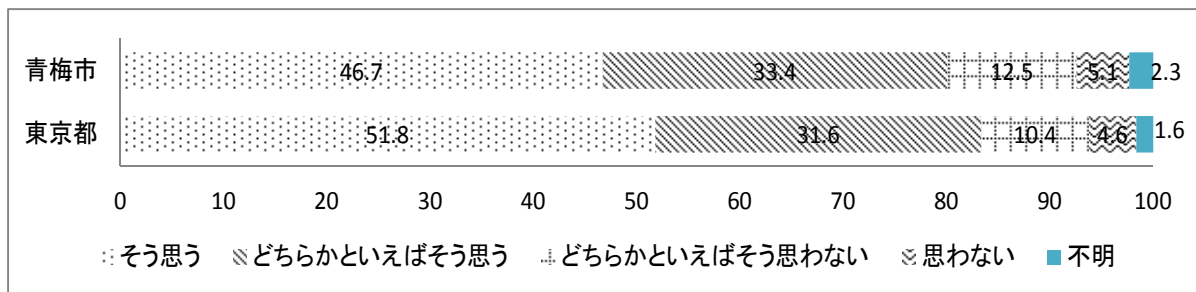
根気強さと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	61.3(72.2)	65.4(74.6)	55.3(64.3)	66.2(73.9)
どちらかといえばそう思う	59.1(70.6)	64.2(73.3)	53.8(61.9)	65.8(73.4)
どちらかといえばそう思わない	56.6(67.3)	61.3(69.3)	49.4(57.9)	64.0(70.9)
思わない	50.9(65.5)	51.1(65.0)	44.6(53.7)	58.3(66.8)

⑨ 自分のことを大切な存在だと感じていますか。



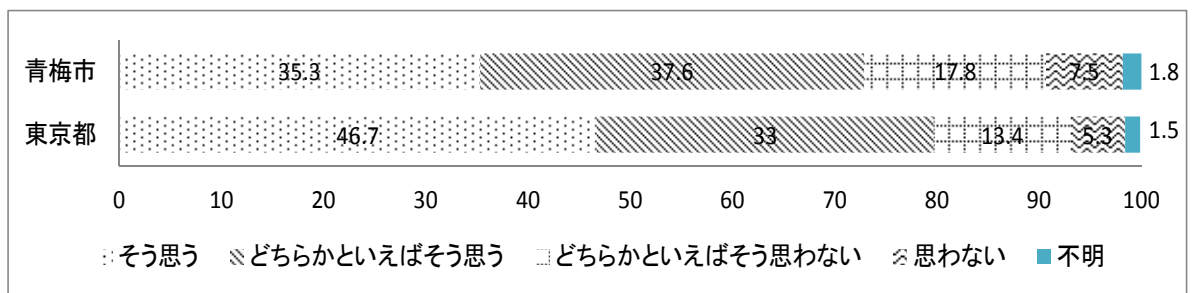
自尊感情と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
感じている	57.9(70.3)	62.5(73.2)	51.1(62.0)	63.2(73.0)
どちらかといえば感じている	59.6(70.6)	63.9(72.7)	54.1(61.6)	66.5(73.0)
どちらかといえば感じていない	57.9(68.4)	62.3(70.0)	52.3(58.9)	65.2(71.4)
感じていない	55.4(66.9)	58.5(66.0)	48.6(56.6)	63.6(68.9)

⑩ 自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。



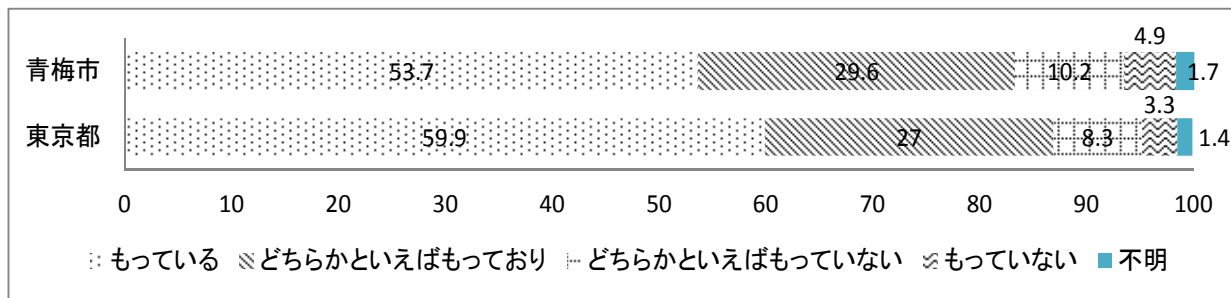
自国のよいところを伝えるという意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	60.2(71.7)	64.7(74.5)	53.1(62.8)	65.7(74.1)
どちらかといえばそう思う	58.7(69.3)	63.5(71.6)	53.7(60.6)	65.2(72.0)
どちらかといえばそう思わない	54.5(65.4)	58.3(66.3)	48.7(56.6)	62.7(68.5)
思わない	49.0(63.2)	50.6(62.2)	43.4(54.3)	59.2(66.4)

⑪ 将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思いますか。



社会貢献への意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	60.7(72.4)	65.5(74.9)	55.1(63.7)	66.7(74.5)
どちらかといえばそう思う	59.5(69.6)	63.7(71.4)	53.7(60.5)	66.2(72.2)
どちらかといえばそう思わない	54.9(65.1)	60.8(68.1)	48.2(56.4)	62.8(68.7)
思わない	49.5(62.4)	49.2(62.0)	41.4(52.6)	54.7(65.6)

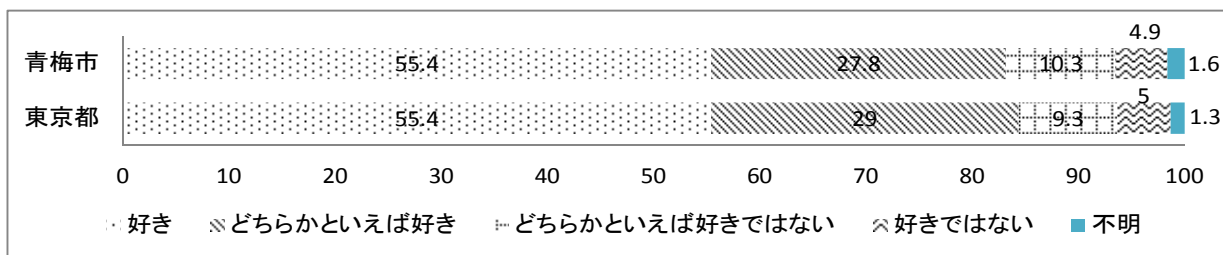
⑫ 自分の将来に、希望をもっていますか。



将来への希望と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
もっている	59.3(70.7)	63.3(73.2)	52.7(61.8)	64.6(72.9)
どちらかといえばもっている	59.9(69.6)	65.5(72.0)	54.4(60.9)	66.8(72.5)
どちらかといえばもっていない	54.5(67.3)	57.6(68.0)	47.9(58.5)	64.2(70.9)
もっていない	46.2(63.1)	50.7(62.9)	43.8(53.1)	58.3(66.9)

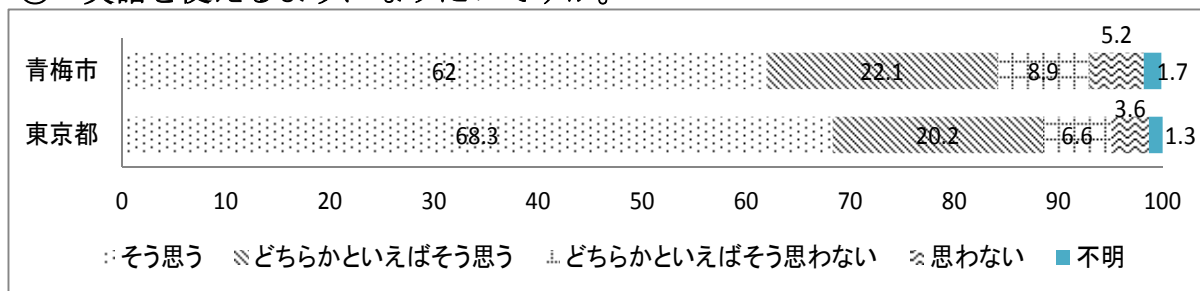
(7) 外国語活動・外国語に関する意識調査について

① 外国語活動・外国語の授業は好きですか。



外国語活動・外国語の授業と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
好き	59.6(71.2)	64.5(73.6)	53.5(62.0)	65.8(73.3)
どちらかといえば好き	58.6(68.7)	62.4(71.0)	52.0(60.3)	64.9(71.6)
どちらかといえば好きではない	55.1(67.8)	59.9(69.4)	50.8(59.2)	64.5(71.4)
好きではない	48.1(66.8)	51.1(66.5)	43.2(57.2)	55.3(69.3)

② 英語を使えるようになりたいですか。



英語の活用の意欲と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値			
	国語	社会	算数	理科
そう思う	61.4(71.9)	65.9(74.4)	55.0(63.1)	67.1(74.1)
どちらかといえばそう思う	56.6(66.8)	61.0(68.8)	51.4(58.1)	64.0(70.5)
どちらかといえばそう思わない	51.0(62.0)	52.7(63.3)	42.7(53.0)	57.0(65.0)
思わない	41.5(62.5)	50.0(61.7)	40.5(51.8)	55.7(65.6)

3 指導の改善に向けて

本調査の結果から、確かな学力の向上を図るための指導上の改善点について提言する。

(1) 授業改善のための視点

① 「できない」「分からない」を「できる」「分かる」ようにするための指導の徹底

本調査の結果から、国語、社会、算数、理科のどの教科においても、授業が「よく分かる」と感じている児童ほど、平均正答率が高いことが分かる。授業が「よく分かる」と回答した児童と「ほとんど分からない」と回答した児童の平均正答率の差は、国語が 29.2(36.5)ポイント、社会が 25.2(35.7)ポイント、算数が 27.5(37.6)ポイント、理科が 23.2(27.4)ポイントである。これらの結果から、「できない」「分からない」箇所があれば、繰り返しの指導や前の学年の内容に立ち戻った指導を通して「できる」「分かる」ようにする指導を徹底することが求められている。また、授業の中で知識を獲得した成就感を経験させた上で、主体的に探究する子供を育成する必要がある。その中で、疑問点は自ら調べる児童が育成され学力の定着を図ることができる。

誰もが「分かる授業」が「よい授業」ではない。常に学級集団を把握し、課題を設定する必要がある。学力中位層以上の子供たちが、先生方の与えた課題で、達成感とやる気を得ることが大切である。

※下線は田中教授による指導・助言による。※()内は東京都の数値

② 自分の学力に応じたコースでの授業について

本調査の結果から、少人数習熟度別授業について、約90%の児童が、学力が身に付いているなどの効果を感じ取っている。自らその効果を感じている児童ほど、算数の平均正答率が高いこともわかる。したがって、児童に宿題等の課題を提示する際には、日々の授業との関連を十分考慮したものとすることが大切である。特に下位層の児童に対しては、授業中に行う確認テスト等においても、実施後に各問題に対する復習のポイントや立ち戻るべき学習内容を提示したり、放課後学習教室や家庭学習を活用したりしながら、間違えてしまった問題への解決の手立てを理解させることが大切である。

③ 「読み解く力」を高める指導の工夫

どの教科においても、「比較・関連付けて読み取る力」や「意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力」の平均正答率が低い傾向にある。言語活動を充実させ、思考力を育む授業改善が大切である。

(2) 学校と家庭との連携を図った指導の充実

調査結果から、基本的な生活習慣、規範意識、忍耐力、自尊感情、奉仕の精神、社会貢献に関する質問に対して「している(そう思う)」と回答した児童ほど、平均正答率が高い傾向にある。また、家庭での学習習慣が身に付いている児童ほど平均正答率が高い傾向にある。学力向上のために、家庭との連携をより一層深め、児童一人一人の基本的な生活習慣や学習習慣が確立できるよう指導していくことが大切である。

(3) 青梅市基礎学力定着アドバイザー 田中 洋一 先生による指導・助言

<授業改善の方向性について>

授業の展開を考える中で、授業の目標(めあて)を示すことと、学習者による振り返りの時間を設定することはセットである。授業の導入と終末を工夫することで、子供たちが授業を終えた後、達成感をもつかもたないかが決まってくる。授業が始まる前には分からなかったことが、授業後は分かるようになっている。その為には、個に応じた授業を行うとともに、学力中位層の子供たちが活躍する授業を行う必要がある。

II 中学校における学習に関する意識調査について

1 調査の概要

本意識調査は、次の6点の事項について第2学年の生徒に質問した。

(1) 各教科の内容の理解の程度について

(2) 各教科の内容の分かるための要因について

上記(1)で、「授業がよく分かる」、または「どちらかといえば分かる」と回答した生徒を対象に質問した。

■学習方法 ■教員の姿勢 ■学習者の姿勢 ■その他

(3) 数学や英語の学習について、学校以外での学習について

(4) 理科に関する意識について

(5) 英語に関する意識について勤務

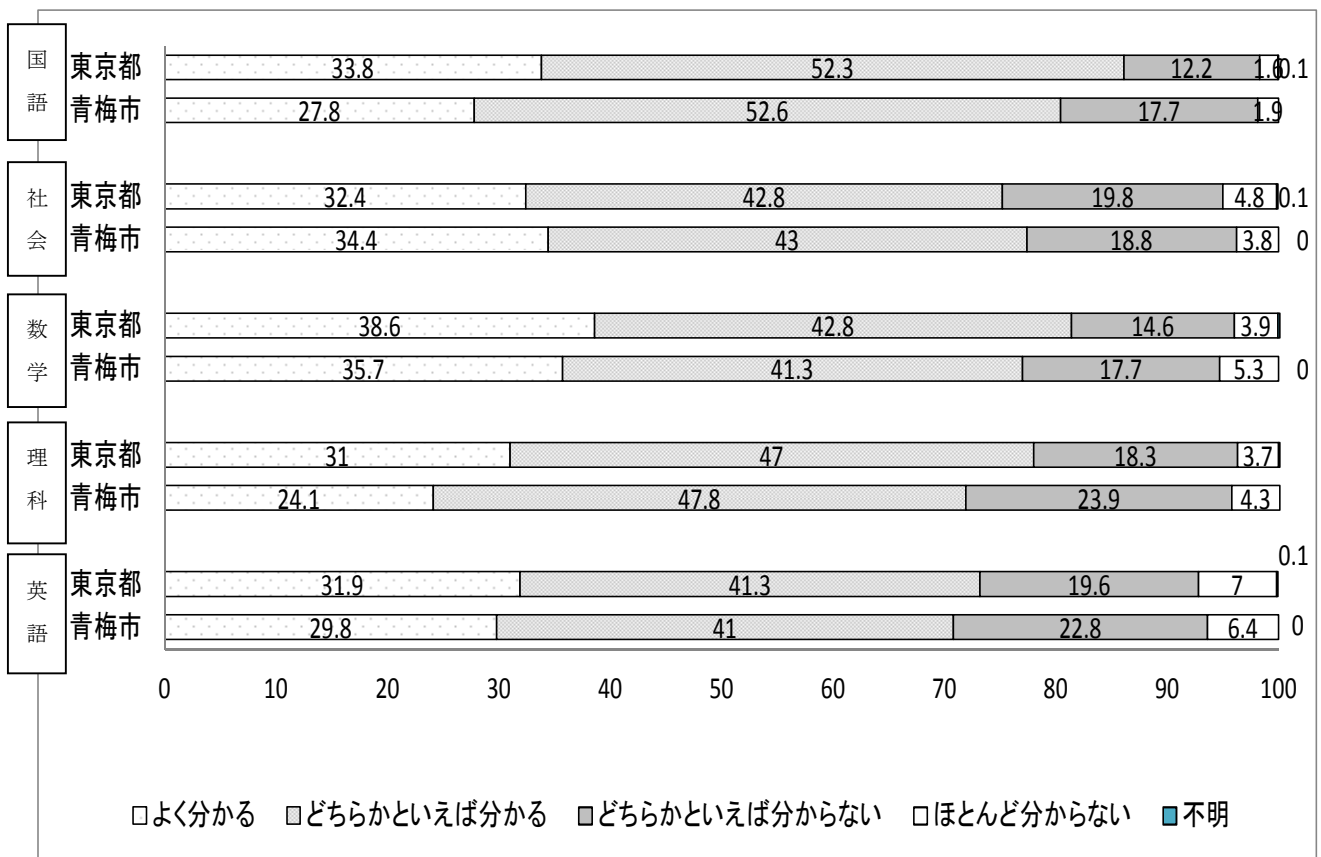
(6) 生活や行動等について

なお、本調査は、数値を四捨五入していることから、合計が100%にならないことがある。

2 調査結果の概要

(1) 各教科の内容の理解の程度について

① 授業の内容はどのくらい分かりますか。



授業内容の理解度と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
よく分かる	76.0(79.3)	59.0(63.6)	58.7(62.3)	62.2(64.8)	67.1(77.3)
どちらかといえば分かる	67.8(71.8)	53.6(56.2)	46.1(51.4)	53.1(55.9)	54.5(64.6)
どちらかといえば分からない	60.8(63.7)	44.3(48.1)	33.6(41.4)	47.0(48.0)	44.6(53.4)
ほとんど分からない	53.7(54.6)	36.5(41.4)	25.8(31.9)	38.8(42.3)	34.3(44.3)

(2) 授業の内容が分かる要因について

次の表は、授業の内容が分かる要因について、生徒が教科等ごとに回答した割合が10%以上のもの（青梅市、東京都どちらか）を示したものである。

	質 問 内 容	東京都	青梅市
国 語	国語の先生の教え方がていねいだから	50.7%	61.4%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	40.6%	35.8%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	33.2%	29.8%
	読書が好きだから	23.0%	25.7%
	塾や家庭で教えてもらっているから	19.0%	11.9%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	15.4%	20.4%
	分からないときには学校の先生に聞くから	15.4%	17.7%
	分からないときには自分で調べるから	13.0%	14.7%
	自分で予習や復習をしているから	12.6%	16.4%

	質 問 内 容	東京都	青梅市
社 会	社会の先生の教え方がていねいだから	44.9%	67.4%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	27.8%	26.3%
	世の中のできごとを知ることが好きだから	26.0%	34.7%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	24.1%	18.9%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	17.5%	26.0%
	自分で予習や復習をしているから	16.5%	20.9%
	分からないときには自分で調べるから	15.5%	16.0%
	分からないときには学校の先生に聞くから	13.8%	14.6%
	塾や家庭で教えてもらっているから	12.2%	8.7%

	質 問 内 容	東京都	青梅市
数 学	理解の程度などによるコース別の授業があるから	46.5%	47.5%
	数学の先生の教え方がていねいだから	41.2%	44.4%
	塾や家庭で教えてもらっているから	36.1%	29.4%
	数学の問題にはいろいろな解き方があるから	34.5%	42.7%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	28.1%	34.2%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	22.9%	22.5%
	分からないときには学校の先生に聞くから	21.0%	21.9%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	19.0%	14.6%
	自分で予習や復習をしているから	17.2%	24.7%
	分からないときには自分で調べるから	11.6%	10.7%

	質問内容	東京都	青梅市
理科	観察したり、実験したりする授業が多いから	49.6%	59.1%
	理科の先生の教え方がていねいだから	44.3%	47.3%
	観察や実験をした後に、じっくりと考える時間が多いから	33.1%	39.1%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	23.4%	21.2%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	19.5%	18.2%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	18.8%	22.2%
	分からないときには学校の先生に聞くから	17.2%	18.9%
	自分で予習や復習をしているから	14.6%	20.5%
	塾や家庭で教えてもらっているから	14.0%	8.4%
	分からないときには自分で調べるから	12.7%	14.5%

	質問内容	東京都	青梅市
英語	英語の先生の教え方がていねいだから	36.7%	48.6%
	塾や家庭で教えてもらっているから	34.1%	33.9%
	授業で外国語指導助手（ALT）の先生が教えてくれるから	31.7%	34.4%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	23.2%	29.8%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	21.7%	23.8%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	21.2%	25.1%
	分からないときには学校の先生に聞くから	18.2%	24.3%
	自分で予習や復習をしているから	17.8%	25.1%
	理解の程度などによるコース別の授業があるから	16.1%	21.5%
	分からないときには自分で調べるから	14.3%	15.0%

いずれの教科等においても授業が分かる要因として比較的多く選ばれているものは、例えば次のとおりである。

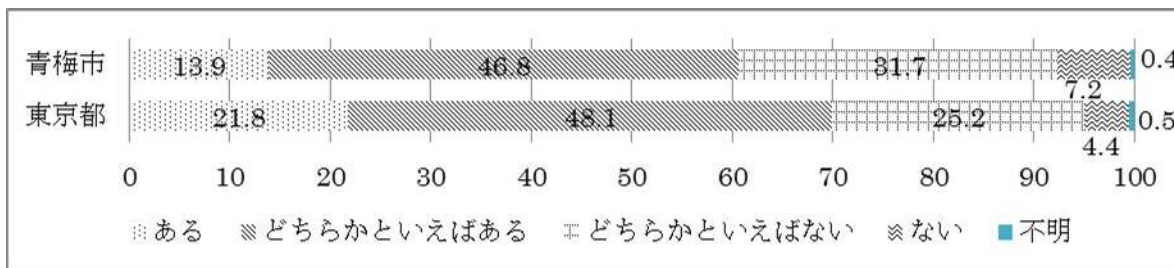
- | | |
|----------------|---|
| ■学習方法等に関するもの | 「自分で調べたり、考えたり、体験したり、観察・実験したりする授業」
「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業」
「自分で考え、考えたことを発表する授業」「くり返し学習する」 |
| ■生徒の学習姿勢に関するもの | 「自分で予習や復習をする」「分からないときには先生に聞く」 |
| ■教師の姿勢に関するもの | 「先生の教え方がていねい」 |

また、教科等ごとに見ると、次のような教科等の特性に関するものが要因として多く選ばれている。（ ）内の数値は、都の値。＜ ＞内の数値は、都との差異。

- | | |
|-----|--|
| ◆国語 | 「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」 35.8%(40.6%)<-4.8ポイント>
「自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから」 29.8%(33.2%)<-3.4ポイント> |
| ◆社会 | 「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」 26.3%(27.8%)<-1.5ポイント>
「授業中に繰り返し学習する時間があるから」 26.0%(17.5%)<+8.5ポイント> |
| ◆数学 | 「理解の程度などによるコース別の授業があるから」 47.5%(46.5%)<+1ポイント>
「自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから」 22.5%(22.9%)<-0.4ポイント> |
| ◆理科 | 「観察したり、実験したりする授業が多いから」 49.6%(59.1%)<-9.5ポイント>
「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」 21.2%(23.4%)<-2.2ポイント> |
| ◆英語 | 「授業で外国語指導助手(ALT)の先生が教えてくれるから」 31.7%(34.4%)<-2.7ポイント>
「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」 21.7%(23.8%)<-2.1ポイント> |

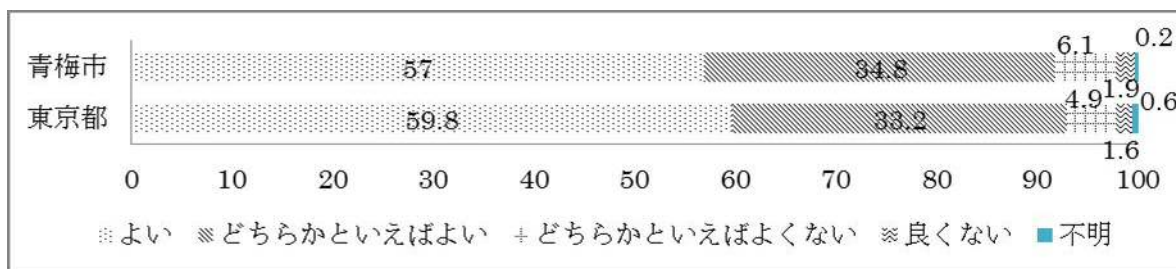
(3) 数学や英語の学習について

① 小学校の算数や1年の数学の学習内容を理解している自信がありますか。



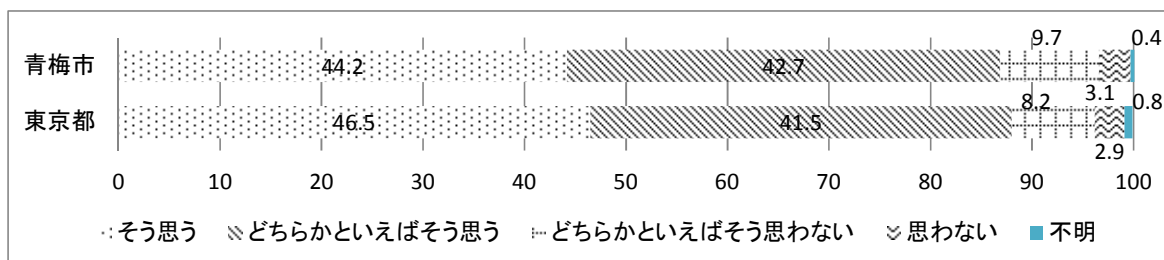
数学の学習内容を理解している自信の度合いと平均正答率	数学の平均正答率 (%) () 内は東京都の数値
ある	58.4 (65.5)
どちらかといえばある	50.7 (54.3)
どちらかといえばない	39.9 (44.1)
ない	36.9 (38.4)

② 数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることについて、どのように思いますか。



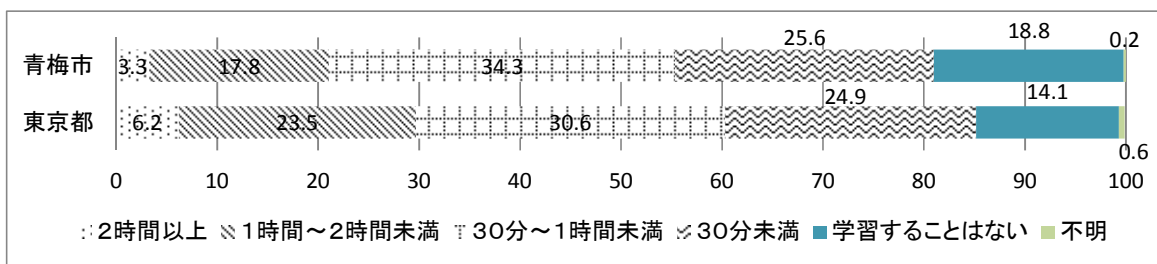
習熟度別指導に対する意識と平均正答率の関係	平均正答率 (%) () 内は東京都の数値	
	数 学	英 語
よい	51.0 (56.6)	57.9 (68.3)
どちらかといえばよい	43.4 (49.4)	50.6 (61.3)
どちらかといえばよくない	36.4 (45.3)	48.2 (55.9)
よくない	43.3 (46.9)	54.6 (54.3)

③ 数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。



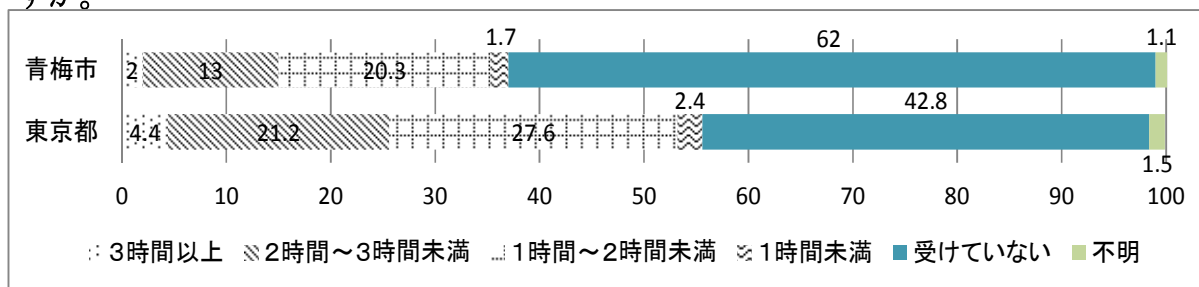
習熟度別指導に対する意識と平均正答率の関係	平均正答率 (%) () 内は東京都の数値	
	数 学	英 語
そう思う	50.7 (57.0)	57.1 (68.7)
どちらかといえばそう思う	46.2 (50.9)	53.9 (62.7)
どちらかといえばそう思わない	39.2 (48.5)	49.3 (59.8)
思わない	39.7 (48.0)	47.2 (57.9)

④ 学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。(塾や習い事は含めない)



学習時間と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
2時間以上	69.6(78.6)	57.3(62.6)	53.0(63.8)	58.1(63.7)	60.2(73.7)
1時間～2時間未満	72.6(75.3)	58.5(59.2)	52.5(56.6)	56.7(58.4)	60.9(68.6)
30分～1時間未満	68.7(73.1)	54.3(56.3)	47.6(53.1)	53.5(57.0)	56.4(65.4)
30分未満	67.7(71.6)	51.3(54.7)	45.3(51.2)	51.3(55.0)	52.1(62.6)
学習をすることはない	65.6(69.7)	47.4(51.6)	43.5(48.5)	50.8(53.7)	48.3(59.5)

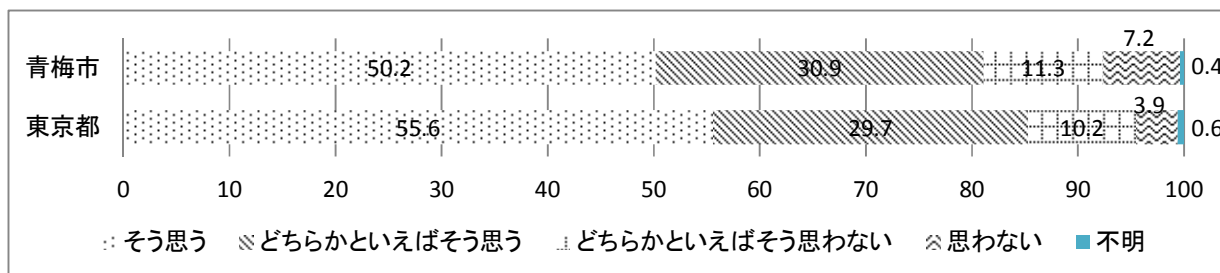
⑤ 塾の先生や家庭教師の先生による学習を受ける時間は、1日当たりどのくらいですか。



通塾時間と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
3時間以上	66.2(74.4)	50.9(57.5)	51.9(57.5)	56.2(57.7)	54.8(69.7)
2時間～3時間未満	71.0(75.3)	53.8(57.7)	51.5(58.2)	54.3(58.4)	61.8(69.6)
1時間～2時間未満	68.0(71.8)	53.9(55.1)	51.2(53.3)	51.8(55.2)	59.2(65.8)
1時間未満	64.0(70.9)	47.3(57.8)	50.0(54.6)	53.4(58.9)	51.1(66.7)
学習をすることはない	68.4(73.0)	52.8(56.3)	45.0(50.9)	53.3(56.8)	52.0(62.0)

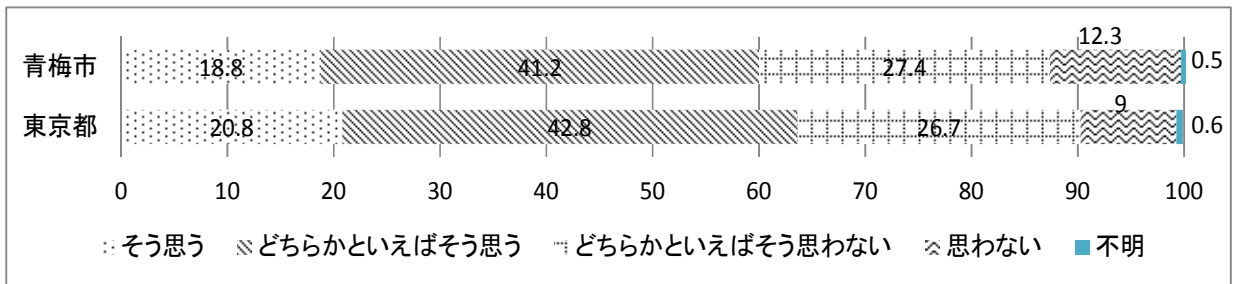
(4) 理科に関する意識について

① 理科の授業で、もっと観察・実験をしたいと思いませんか。



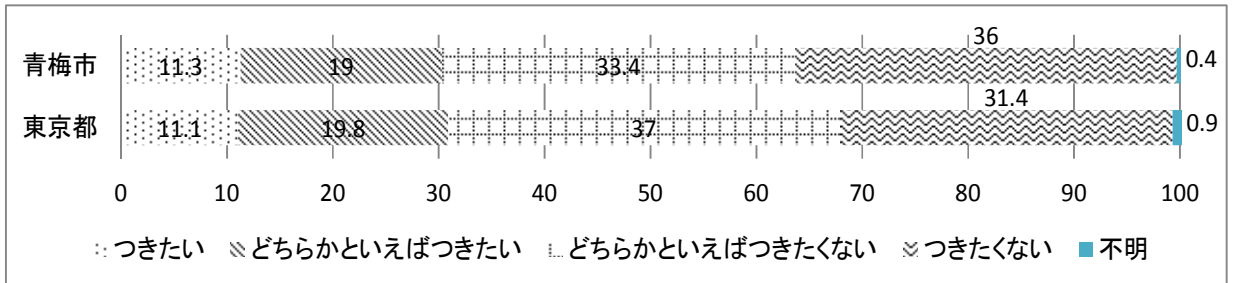
観察・実験への意欲と平均正答率	理科の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
そう思う	53.6 (57.6)
どちらかといえばそう思う	52.7 (56.6)
どちらかといえばそう思わない	53.9 (54.5)
思わない	51.9 (51.1)

② 理科の授業で学習したことは、普段の生活で役立つと思うか。



理科の学習内容が生活で役立つかという意識と平均正答率	理科の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
そう思う	56.3 (61.0)
どちらかといえばそう思う	55.6 (57.7)
どちらかといえばそう思わない	50.2 (54.0)
思わない	47.6 (50.4)

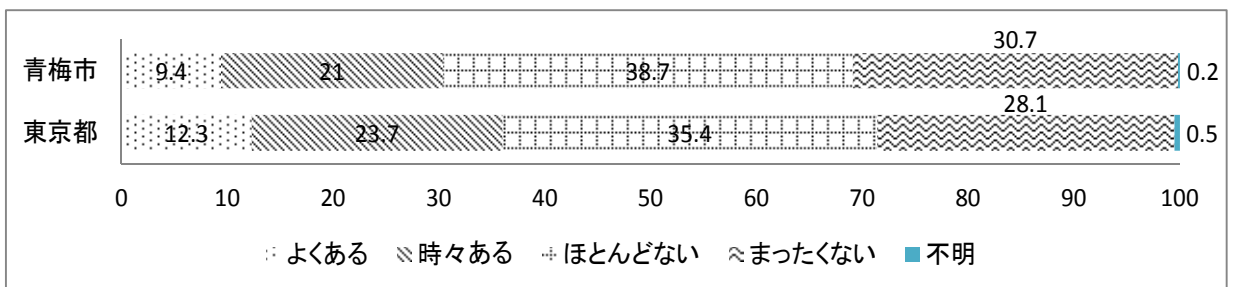
③ 将来、「理科や数学、科学技術に関する仕事」につきたいと思いますか。



理科や数学、科学技術に関する仕事への意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	75.3(77.5)	58.3(62.3)	54.8(62.8)	59.3(65.4)	60.9(70.8)
どちらかといえばそう思う	70.5(75.3)	56.7(60.3)	51.4(59.1)	57.5(62.0)	55.9(68.1)
どちらかといえばそう思わない	68.5(72.7)	55.0(56.4)	47.5(52.7)	54.0(56.2)	55.1(64.4)
思わない	65.7(70.7)	47.9(51.6)	42.7(47.5)	48.4(51.0)	51.9(62.1)

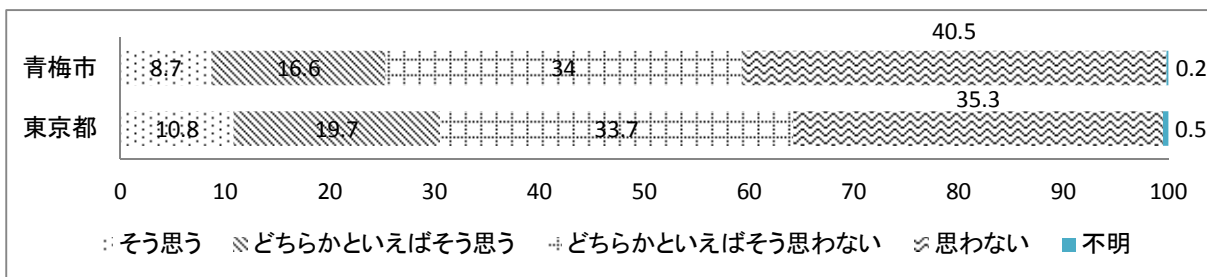
(5) 英語に関する意識調査について

① 学校・塾・習い事以外で、英語を使う機会がありますか。



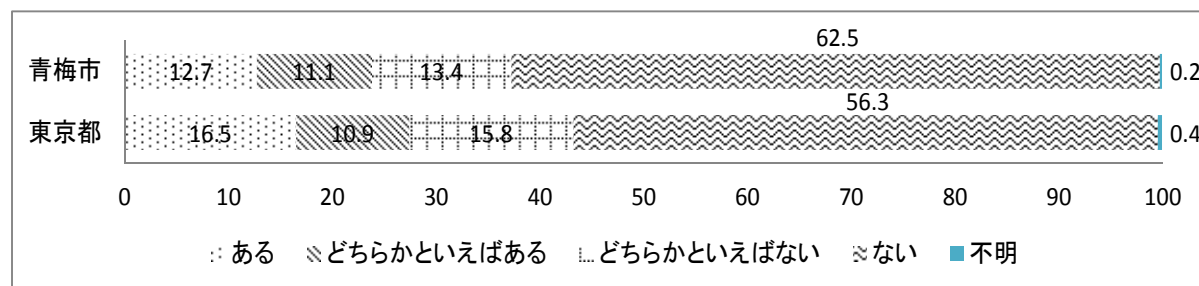
英語を使う頻度と平均正答率	英語の平均正答率 (%) ()内は東京都の数値
よくある	57.5 (71.2)
時々ある	55.3 (66.8)
ほとんどない	55.1 (66.0)
まったくない	52.9 (59.8)

② 学校・塾・習い事以外で、外国の人がいるときに、話しかけてみたいと思いますか。



外国の人へ英語で話しかけてみたいという意識と平均正答率	英語の平均正答率 (%) () 内は東京都の数値
そう思う	56.8 (72.5)
どちらかといえばそう思う	60.2 (70.1)
どちらかといえばそう思わない	56.5 (65.7)
思わない	50.4 (59.5)

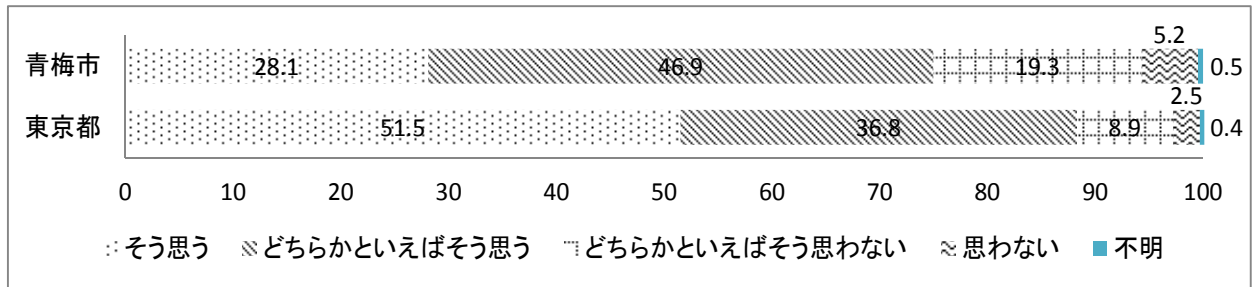
③ 学校・塾・習い事以外で、外国の人がいるとき、話しかけたことはありますか。



外国の人へ英語で話したという経験と平均正答率	英語の平均正答率 (%) () 内は東京都の数値
そう思う	58.4 (69.1)
どちらかといえばそう思う	55.8 (65.2)
どちらかといえばそう思わない	54.0 (65.0)
思わない	53.9 (63.9)

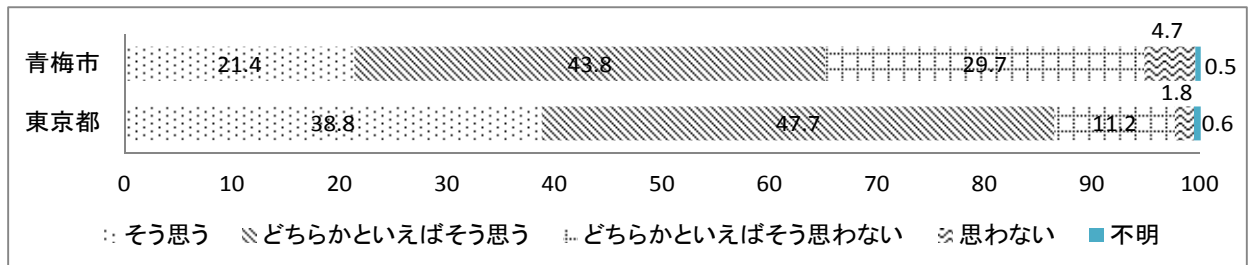
(6) 授業について

① 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



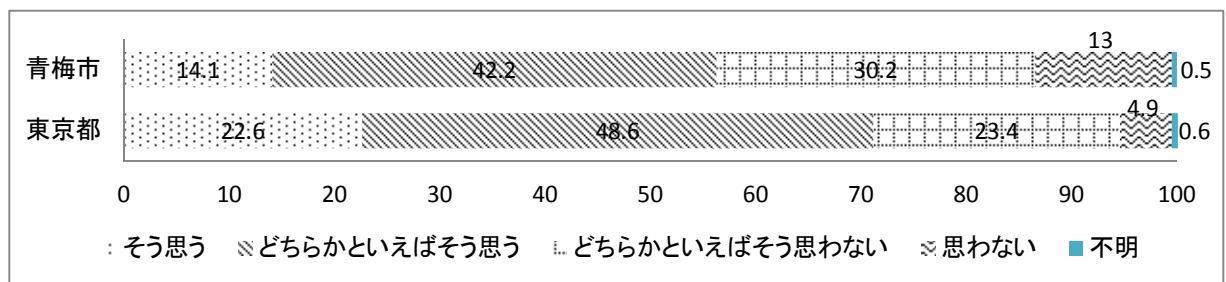
自分の考えを発表する機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	72.9(76.0)	58.5(58.9)	52.2(56.8)	56.8(59.2)	59.4(68.4)
どちらかといえばそう思う	67.9(72.3)	51.1(55.5)	46.5(52.4)	52.9(56.4)	53.2(64.0)
どちらかといえばそう思わない	61.0(64.9)	45.3(49.2)	38.6(43.9)	45.5(48.3)	48.3(56.2)
思わない	52.9(53.4)	38.4(38.2)	29.8(32.5)	40.2(39.5)	39.3(44.9)

② 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



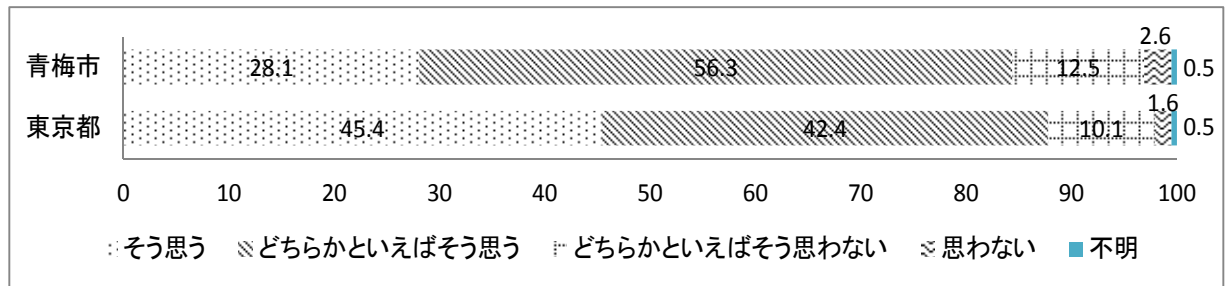
話し合う活動を行う機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	69.8(75.0)	56.2(57.8)	49.5(55.6)	54.1(58.4)	56.7(67.6)
どちらかといえばそう思う	67.8(72.8)	51.7(56.2)	46.6(53.2)	52.4(56.5)	53.6(64.7)
どちらかといえばそう思わない	69.1(69.6)	52.5(53.3)	47.1(49.1)	54.4(53.6)	55.0(60.7)
思わない	66.8(59.9)	48.7(44.6)	40.3(38.6)	51.1(45.5)	51.9(48.0)

③ 授業では、学級やグループの中で自分たちの課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



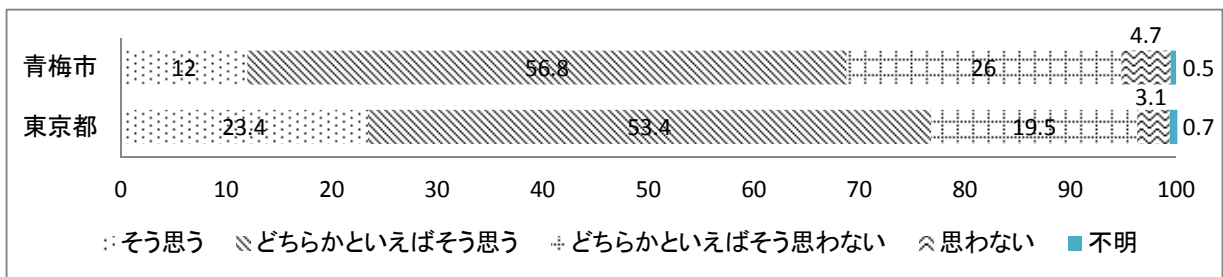
課題を立て、整理し、発表する活動の機会と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	50.7(74.3)	51.1(57.3)	55.3(55.5)	48.9(57.8)	52.5(66.8)
どちらかといえばそう思う	46.0(72.9)	44.5(56.0)	49.4(53.0)	45.3(56.3)	46.8(64.7)
どちらかといえばそう思わない	39.8(73.0)	38.9(56.5)	44.4(53.2)	39.2(57.0)	35.6(65.0)
思わない	29.7(70.3)	32.4(53.4)	36.9(49.3)	39.3(54.6)	34.1(60.4)

④ 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか。



授業の中で、目標が示されていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
守っている	70.4(74.4)	55.5(57.3)	49.3(54.7)	54.1(57.5)	56.9(66.3)
どちらかといえば守っている	67.8(72.7)	51.2(56.1)	45.8(52.8)	53.2(56.7)	53.1(64.6)
どちらかといえば守っていない	61.9(70.2)	46.2(54.0)	42.0(51.9)	47.8(54.9)	48.9(63.3)
思わない	56.5(63.9)	43.3(47.1)	38.8(42.4)	43.5(47.8)	44.9(53.5)

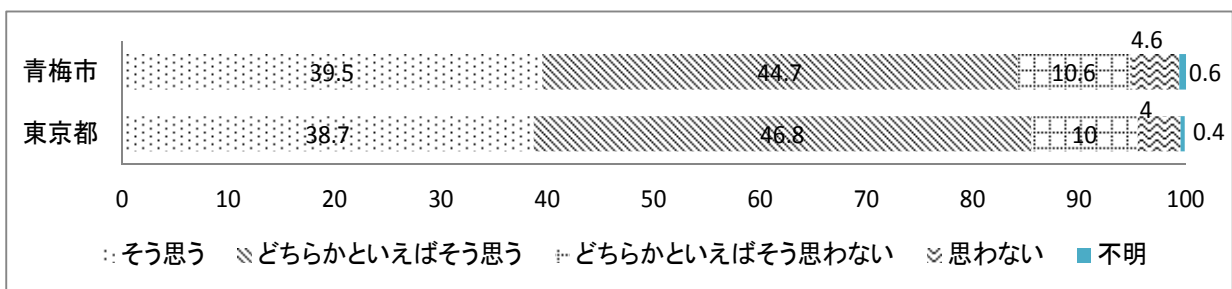
⑤ 授業では、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



授業の最後に学習内容を振り返る活動を行うことと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
守っている	70.0(73.6)	53.8(56.3)	48.0(54.2)	54.1(57.1)	56.2(65.8)
どちらかといえば守っている	69.0(73.3)	53.8(56.7)	48.2(53.6)	53.2(56.9)	55.3(65.5)
どちらかといえば守っていない	67.6(72.9)	51.6(56.2)	46.0(53.3)	53.4(56.6)	53.1(64.3)
思わない	59.3(67.9)	43.8(51.6)	35.5(47.5)	45.9(52.7)	43.9(58.8)

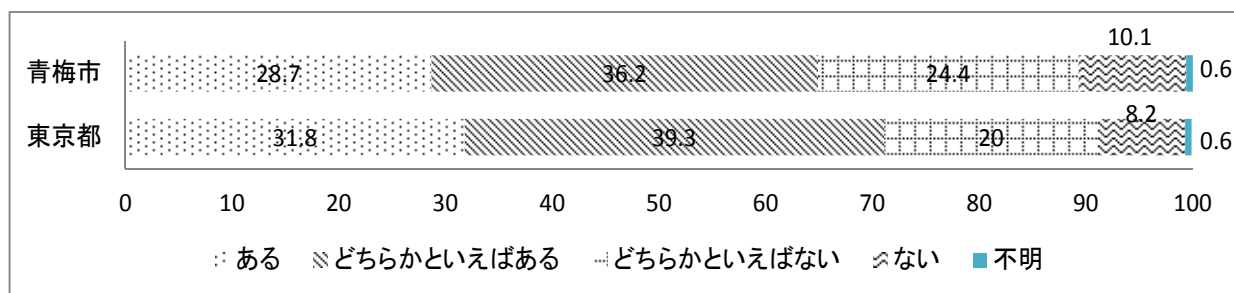
(7) 生活や行動等について

① 自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。



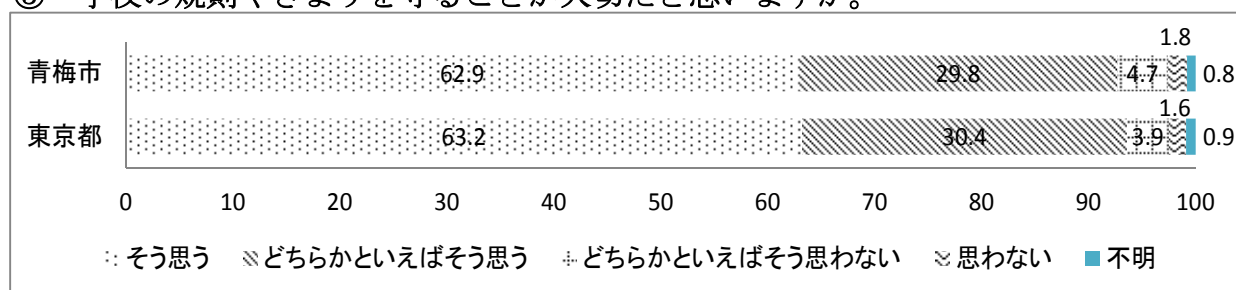
地域や社会をよくする意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	69.9(74.2)	54.8(57.5)	48.7(55.0)	53.7(58.1)	56.7(66.9)
どちらかといえばそう思う	68.1(73.2)	53.0(56.5)	47.6(53.7)	53.6(56.8)	54.4(65.3)
どちらかといえばそう思わない	66.1(70.1)	50.3(52.6)	44.9(49.0)	52.0(53.8)	52.6(60.4)
思わない	67.6(68.2)	45.2(49.6)	39.0(45.9)	47.8(50.5)	46.1(56.1)

② たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがありますか。



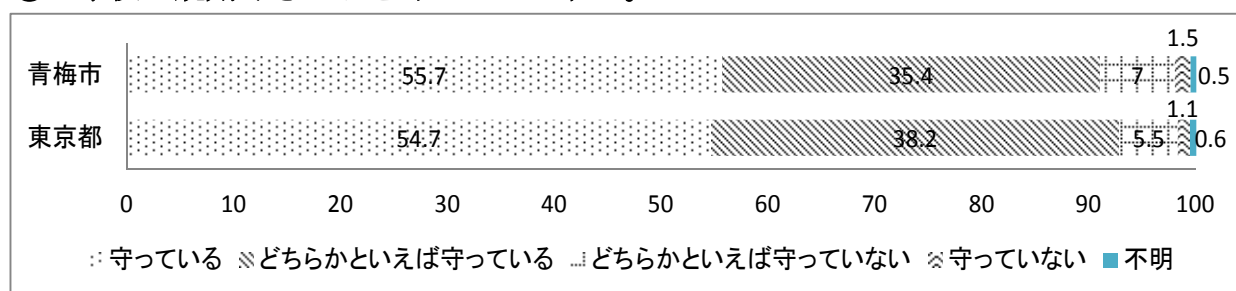
地域や社会への貢献度と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
ある	70.0(76.0)	54.8(58.6)	49.5(56.5)	54.5(59.4)	56.4(68.1)
どちらかといえばある	69.5(72.7)	54.8(56.3)	48.6(53.4)	54.9(56.7)	56.6(64.8)
どちらかといえばない	66.6(70.7)	50.7(54.3)	46.3(50.9)	51.2(54.1)	52.3(62.8)
ない	66.7(70.2)	48.0(52.4)	39.0(48.4)	47.9(53.2)	49.6(60.2)

③ 学校の規則やきまりを守ることが大切だと思いますか。



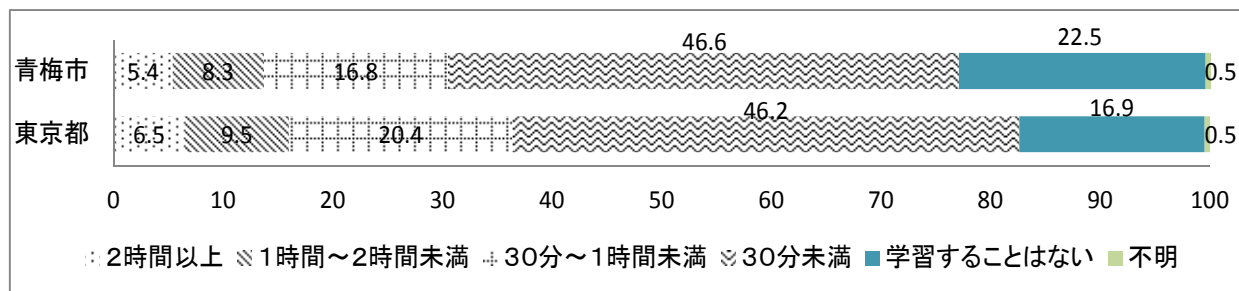
規則意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	69.9(74.1)	54.6(57.5)	48.2(54.9)	53.6(57.6)	56.5(66.7)
どちらかといえばそう思う	66.8(72.1)	51.4(54.8)	47.0(51.4)	53.2(55.5)	52.8(63.1)
どちらかといえばそう思わない	64.7(68.8)	47.2(52.6)	42.7(48.8)	49.6(54.2)	46.6(59.3)
思わない	63.7(67.6)	47.2(49.8)	37.0(46.4)	48.9(51.6)	46.9(56.6)

④ 学校の規則やきまりを守っていますか。



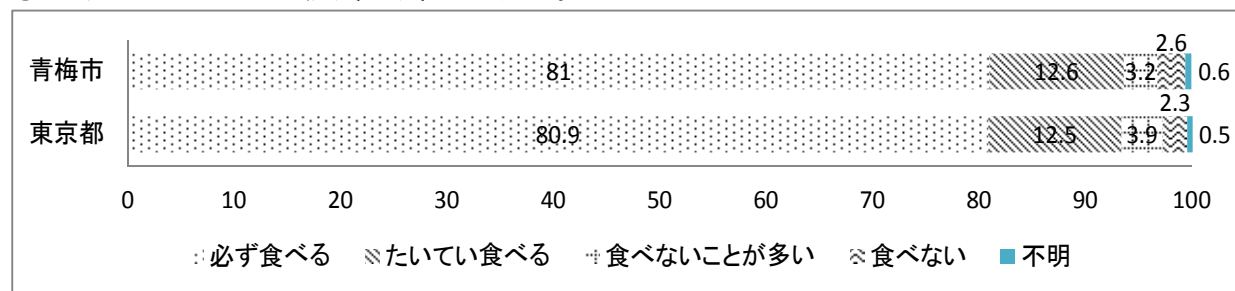
規則を守っていることと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
守っている	70.5(74.6)	55.5(57.7)	48.7(55.4)	54.4(58.1)	57.5(67.6)
どちらかといえば守っている	67.5(72.2)	51.8(55.7)	47.3(52.2)	53.0(55.9)	52.8(63.3)
どちらかといえば守っていない	62.0(67.3)	43.5(48.6)	40.6(45.0)	46.9(51.2)	45.5(55.6)
思わない	57.3(58.0)	38.8(43.6)	31.8(39.5)	41.9(45.1)	43.5(46.4)

⑤ 読書を毎日およそどのくらいしますか。



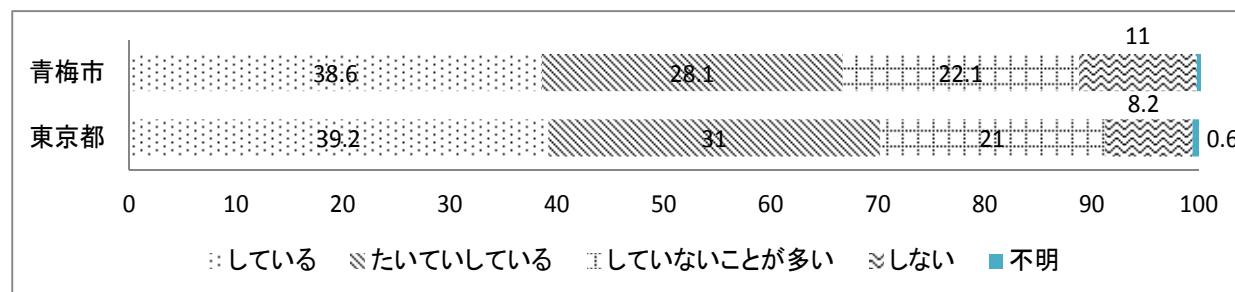
読書時間と 平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
2時間以上	51.8(75.9)	49.3(57.9)	49.3(53.1)	48.8(59.1)	49.6(64.1)
1時間~2時間未満	58.3(75.6)	59.1(59.4)	62.5(54.9)	55.3(59.5)	54.9(66.5)
30分~1時間未満	49.5(76.3)	48.2(59.6)	51.1(56.0)	45.8(59.7)	49.3(68.4)
30分未満	47.9(73.2)	48.2(56.3)	53.5(54.2)	47.9(59.7)	50.8(65.8)
読書をする ことは ない	41.4(66.6)	41.1(50.0)	46.6(47.6)	41.2(50.6)	42.1(58.8)

⑥ 学校に行く前に朝食を食べますか。



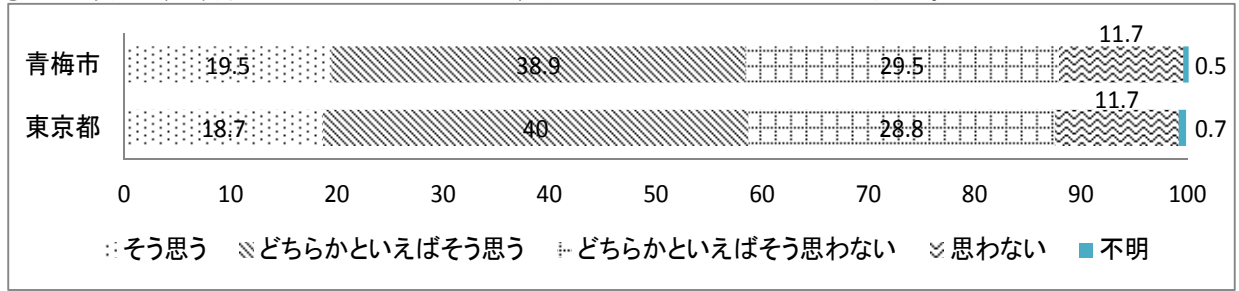
朝食を食べること と平均正答率との 関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
必ず食べる	70.4(74.7)	54.9(58.1)	49.4(55.6)	54.6(58.3)	57.1(67.3)
たいてい食べる	61.5(68.6)	45.9(50.4)	38.2(46.8)	46.6(51.4)	45.5(58.0)
食べない ことが多い	60.2(61.8)	47.6(45.0)	43.7(39.3)	47.7(46.5)	49.0(51.1)
食べない	56.4(60.8)	39.0(42.8)	33.4(37.7)	46.5(45.5)	32.9(48.4)

⑦ 家の人と、学校や社会の出来事について話をしていますか。



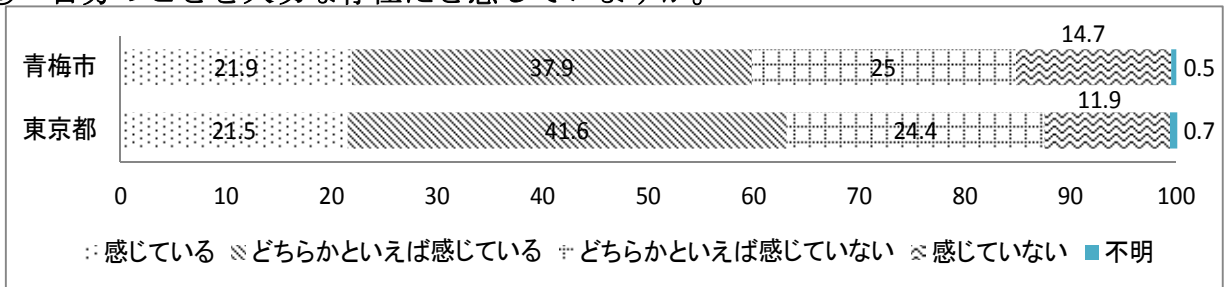
家族と話を していること と平均正答率との 関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
している	70.6(75.8)	55.7(58.9)	50.1(56.5)	55.3(59.3)	57.9(69.4)
たいてい している	70.8(73.6)	54.1(57.1)	48.9(54.1)	55.3(57.2)	57.2(65.7)
しない ことが多い	66.6(70.1)	51.4(53.1)	44.3(50.0)	50.2(53.8)	50.1(60.2)
しない	60.4(66.2)	44.7(49.0)	39.8(45.0)	46.4(50.1)	46.7(54.5)

⑧ 自分は、最後までやりぬくなど、根気強い方だと思いますか。



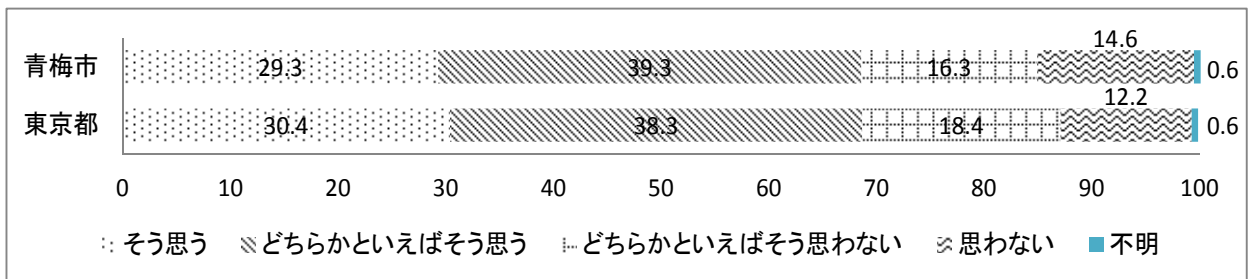
根気強さと平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	68.4(74.4)	53.4(57.9)	47.3(55.8)	52.2(58.0)	56.4(67.5)
どちらかといえばそう思う	68.3(74.2)	54.2(57.7)	49.0(55.6)	54.1(58.0)	55.9(67.3)
どちらかといえばそう思わない	69.5(71.6)	52.7(55.0)	46.3(51.1)	52.7(55.4)	54.2(62.8)
思わない	68.1(71.1)	50.0(52.5)	44.3(48.3)	52.8(53.8)	49.1(59.1)

⑨ 自分のことを大切な存在だと感じていますか。



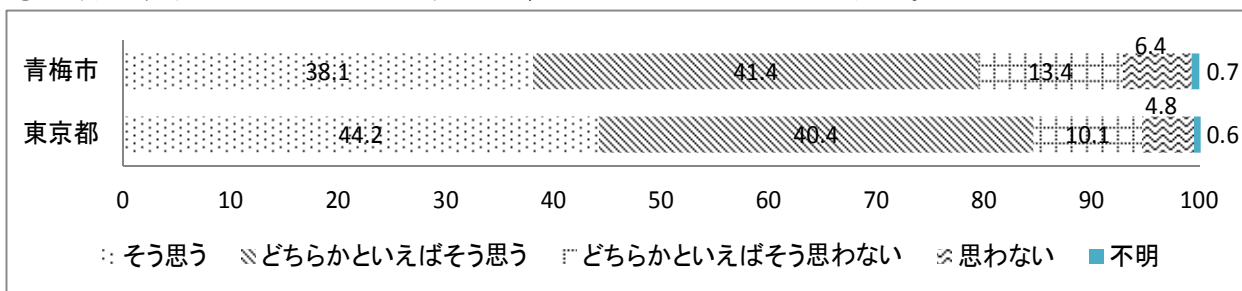
自尊感情と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	67.4(74.2)	52.3(57.9)	46.8(55.9)	49.9(58.2)	54.1(67.6)
どちらかといえばそう思う	70.1(73.7)	55.9(57.2)	50.2(54.7)	56.0(57.4)	58.0(66.6)
どちらかといえばそう思わない	69.4(72.1)	51.7(55.1)	46.3(51.6)	53.3(55.6)	53.8(63.0)
思わない	65.5(71.0)	49.4(52.8)	42.5(48.5)	50.4(54.1)	49.0(59.4)

⑩ 自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。



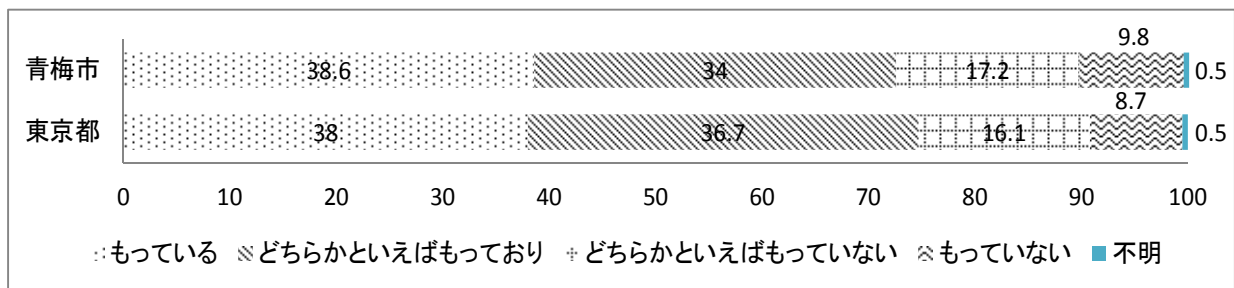
自国のよいところを伝える意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	70.1(74.3)	55.0(57.7)	49.5(54.9)	53.8(58.0)	57.3(67.9)
どちらかといえばそう思う	69.9(73.8)	55.1(57.4)	48.6(54.5)	54.4(57.7)	56.5(66.5)
どちらかといえばそう思わない	65.9(72.0)	50.1(55.1)	45.8(52.4)	52.1(55.4)	52.4(62.6)
思わない	65.5(69.5)	47.7(51.2)	41.1(48.1)	49.7(52.7)	47.7(57.0)

⑪ 将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思いますか。



社会貢献への意識と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	71.2(75.6)	55.8(58.9)	49.5(56.6)	54.9(58.9)	57.2(68.8)
どちらかといえばそう思う	69.1(72.2)	54.2(55.5)	48.7(52.6)	54.0(56.2)	55.7(63.9)
どちらかといえばそう思わない	63.7(68.8)	46.7(52.3)	41.8(47.5)	49.7(52.5)	50.4(58.5)
思わない	62.7(67.4)	45.2(48.1)	37.5(44.6)	45.7(50.4)	44.1(54.6)

⑫ 自分の将来に、希望をもっていますか。



将来への希望と平均正答率との関係	平均正答率 (%) ()内は東京都の数値				
	国語	社会	数学	理科	英語
そう思う	71.2(73.0)	55.8(56.7)	49.5(53.7)	54.9(56.5)	57.2(66.3)
どちらかといえばそう思う	69.1(74.1)	54.2(57.7)	48.7(55.4)	54.0(58.0)	55.7(66.7)
どちらかといえばそう思わない	63.7(72.8)	46.7(54.7)	41.8(51.8)	49.7(56.3)	50.4(62.7)
思わない	62.7(70.0)	45.2(51.4)	37.5(47.3)	45.7(52.9)	44.1(57.4)

3 指導の改善に向けて

本調査の結果から、確かな学力の向上を図るための指導上の改善点について提言する。

(1) 授業改善のための視点

① 「基礎的・基本的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成」を図る指導の徹底

本調査の結果から、国語、社会、数学、理科、英語のどの教科においても、授業がよく分かると感じている生徒ほど、平均正答率が高いことが分かる。授業が「分かる」と回答した生徒と「ほとんど分からない」と回答した生徒の平均正答率の差は、国語が 22.3 (24.7)ポイント、社会が 22.5(22.2)ポイント、数学が 32.9(30.4)ポイント、理科が 23.4(22.5)ポイント、英語が 32.8(33.0)ポイントである。これらの結果から、生徒の理解不十分箇所があれば、繰り返しの指導だけでなく、授業内容を理解したときの知識的な成就感や主体的に解けた時の達成感を経験させる必要がある。また、分からなかったら自ら調べる子供を育成することも大切である。誰もが「分かる授業」が「よい授業」ではない。学級の中の学力中位層以上の子供たちが、先生方の与えた課題で、達成感とやる気を得ることが大切である。

※下線は田中教授による指導・助言による。※()内は東京都の数値

② 取り組むべき内容を明確にした復習の徹底

本調査の結果から、授業内において、目あてと振り返りを認識している生徒ほど、正答率が高いことが分かった。家庭での学習時間と正答率とは比例関係にあることがわかるため、その日の授業内容を把握させ、家庭での取組に生かしていく必要がある。したがって、生徒への宿題等の課題を提示する際には、日々の授業との関連を十分考慮したものとするのが望ましい。

(2) 学校と家庭との連携を図った指導の充実

本調査および今までの調査結果から、基本的な生活習慣、身辺自立、規範意識、忍耐力、自尊感情、奉仕の精神、社会貢献に関する質問に対して「している（そう思う等）」と回答した生徒ほど、正答率が高い傾向にある。また、家庭での学習習慣が身に付いている生徒ほど平均正答率が高い傾向にある。

したがって、家庭との連携をより一層深め、生徒一人一人の基本的な生活習慣や学習習慣が確立できるよう指導していくことが大切である。例えば、家庭での学習習慣の確立を推進するためには、スマートフォンや、テレビやゲームの利用の仕方等についての生活ルールを決めるよう働きかけるとともに、そのルールを家族全員で実践することの重要性を伝える必要がある。

(3) 青梅市基礎学力定着アドバイザー 田中 洋一 先生による指導・助言

＜授業改善の方向性について＞

どのような授業を行ったら、子供たちが知的好奇心をもてるのか考える必要がある。「子供たちが学習したい」という言葉だけではなく、「子供たちがちょっとした努力で気付くことができる」授業を繰り返すことで、子供たちの学習意欲が高まっていく。「ちょっとした努力」とは、「分かりやすい授業」ではなく、子供たちが考えて、自分たちで課題等を見つけることのできる学習過程を大切にす授業のことであり、「ちゃんと考えれば分かる課題」を授業者は与えなければならない。